## Ⅱ 調査の結果

- 1 「道路整備・維持管理に対する評価」に関することについて
- 問1 一般道路の満足度(歩行者・自転車移動の視点)

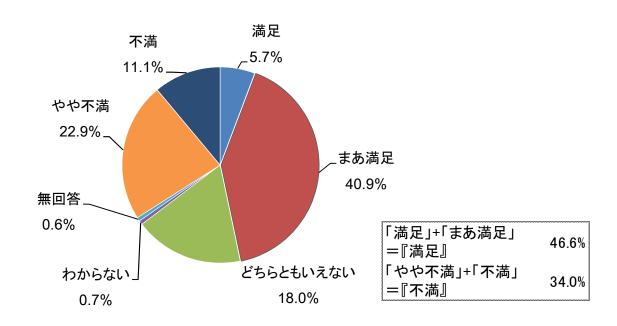
### 問1

あなたがお住まいの地域で、通勤・通学、買い物など普段の生活に利用する「道路(一般道路)」の整備 や維持管理の状態について、歩いたり自転車で移動したりするときに、どの程度満足していますか。次 の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 満足 2 まあ満足 3 どちらともいえない
- 4 やや不満 5 不満 6 わからない

## 【全県】

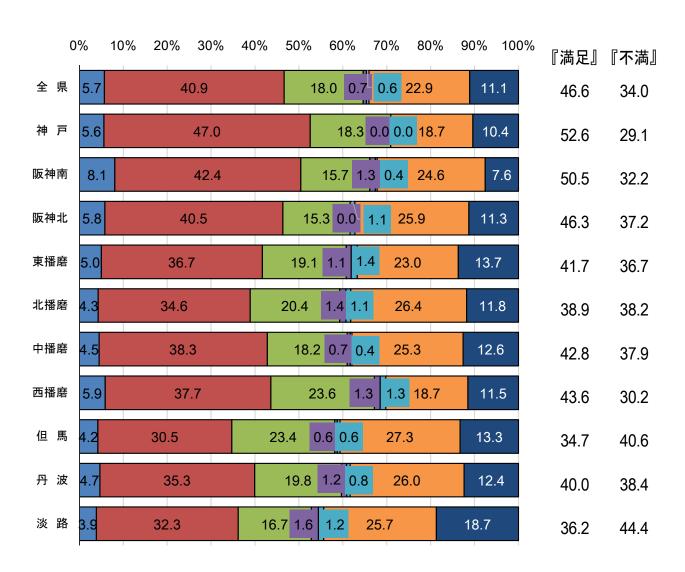
「満足(5.7%)」と「まあ満足(40.9%)」を合わせた『満足』は46.6%となり、「やや不満(22.9%)」と「不満(11.1%)」を合わせた『不満』は34.0%となった。



## 【地域別】

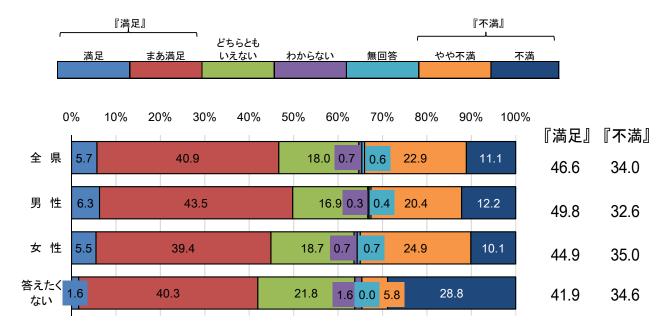
『満足』は神戸が最も高く(52.6%)、次いで阪神南(50.5%)、阪神北(46.3%)が高い。





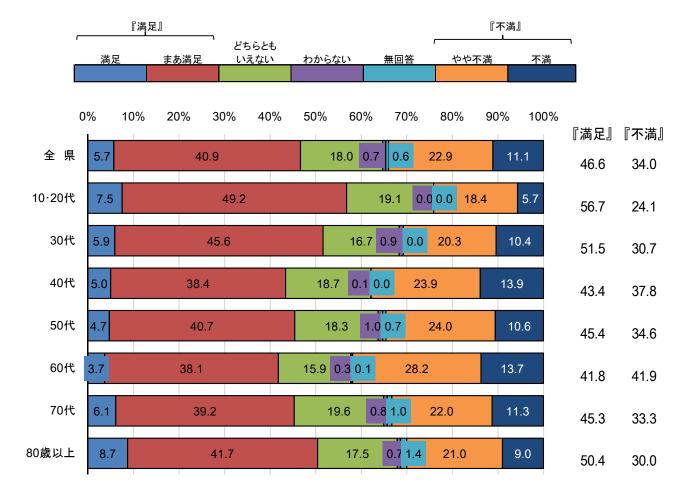
## 【性別】

『満足』は男性の方が女性より 4.9 ポイント高い。



## 【年代別】

『満足』は10・20代が最も高く(56.7%)、次いで30代が高い(51.5%)。

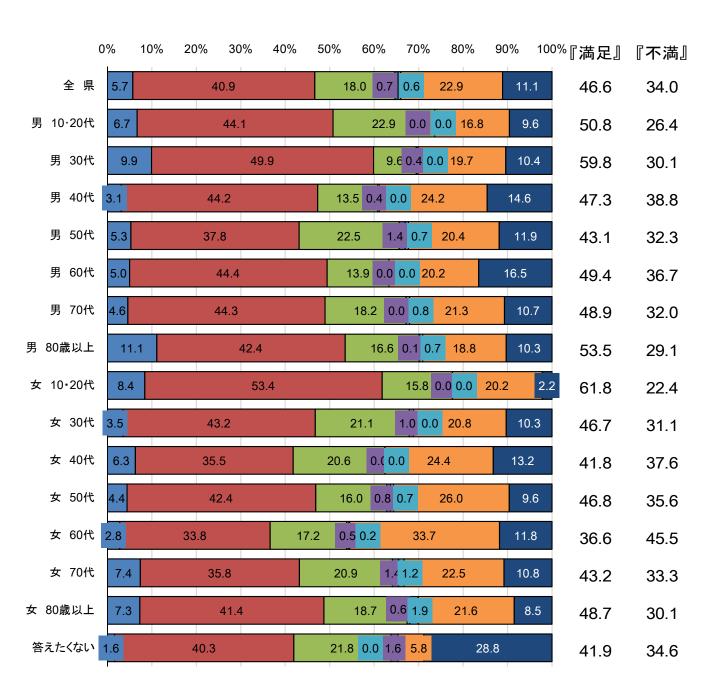


#### 一般道路の満足度(歩行者・自転車移動の視点)

## 【性・年代別】

『満足』は男性は30代で最も高く(59.8%)、女性は10・20代で最も高い(61.8%)。





#### 問2 一般道路に対する不満な点(歩行者・自転車移動の視点)

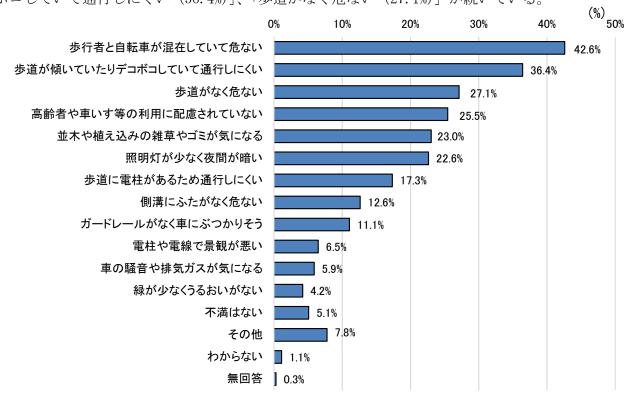
## 問2

あなたは、「道路(一般道路)」について、歩いたり自転車で移動したりするとき、どのようなことを不満に思いますか。次の中から該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 歩道がなく危ない
- 2 歩道が傾いていたりデコボコしていて通行しにくい
- 3 歩道に電柱があるため通行しにくい
- 4 歩行者と自転車が混在していて危ない
- 5 高齢者や車いす等の利用に配慮されていない
- 6 側溝にふたがなく危ない
- 7 ガードレールがなく車にぶつかりそう
- 8 照明灯が少なく夜間が暗い
- 9 電柱や電線で景観が悪い
- 10 並木や植え込みの雑草やゴミが気になる
- 11 車の騒音や排気ガスが気になる
- 12 緑が少なくうるおいがない
- 13 不満はない
- 14 その他
- 15 わからない

#### 【全県】

「歩行者と自転車が混在していて危ない(42.6%)」が最も多く、次いで「歩道が傾いていたりデコボコしていて通行しにくい(36.4%)」、「歩道がなく危ない(27.1%)」が続いている。



## 【地域別】

全県で最も多い「歩行者と自転車が混在していて危ない」は阪神南で最も多く(54.7%)、次いで東播磨(48.9%)、阪神北(47.1%)が多い。

北播磨、丹波、淡路では「歩道がなく危ない」が最も多く、西播磨、但馬では「照明灯が少なく夜間が暗い」が最も多い。

													最大値		最小値		(%)
	区分	いて危ない歩行者と自転車が混在して	コしていて通行しにくい歩道が傾いていたりデコボ	歩道がなく危ない	配慮されていない高齢者や車いす等の利用に	ミが気になるが大や植え込みの雑草やゴ	照明灯が少なく夜間が暗い	しにくい歩道に電柱があるため通行	側溝にふたがなく危ない	つかりそうガードレールがなく車にぶ	電柱や電線で景観が悪い	なる車の騒音や排気ガスが気に	緑が少なくうるおいがない	不満はない	その他	わからない	無回答
全	- 県	42.6	36.4	27.1	25.5	23.0	22.6	17.3	12.6	11.1	6.5	5.9	4.2	5.1	7.8	1.1	0.3
	神戸	40.6	36.3	18.7	27.1	28.7	18.7	15.5	13.5	12.7	7.6	7.6	4.8	6.4	8.4	1.2	0.0
	阪神南	54.7	42.4	17.8	25.4	18.2	14.8	22.9	10.6	8.1	6.8	5.9	3.8	6.4	8.9	0.8	0.0
	阪神北	47.1	40.1	29.9	21.9	20.1	19.0	16.8	10.6	10.2	5.5	5.8	4.7	4.7	8.0	0.7	1.1
	東播磨	48.9	38.1	34.5	21.6	15.8	25.5	19.1	13.7	9.4	4.3	5.0	5.4	4.0	5.4	1.1	0.4
地 域	北播磨	24.3	27.5	42.1	27.9	28.9	33.6	11.1	17.1	11.8	4.3	4.6	1.4	3.6	7.9	0.7	0.7
別	中播磨	37.9	32.0	34.9	28.3	25.3	20.8	19.3	11.2	14.1	10.8	4.5	5.2	2.6	9.3	1.5	0.4
	西播磨	33.1	34.1	27.9	25.9	24.9	40.7	14.1	10.5	10.8	4.3	6.2	2.3	3.9	3.9	1.6	0.3
	但 馬	23.1	28.6	35.1	31.5	18.8	42.2	14.9	15.9	11.7	4.2	2.6	1.9	5.2	5.5	1.9	0.0
	丹 波	20.5	24.8	49.2	26.4	31.4	45.7	8.5	20.5	12.0	3.9	4.7	8.0	4.7	8.1	0.8	0.4
	淡路	27.2	21.8	50.2	21.4	24.1	43.2	8.2	14.0	13.2	3.1	3.9	1.2	3.9	5.8	1.9	0.0
地垣	<b>閲の差</b>	34.2	20.6	32.4	10.1	15.6	30.9	14.7	10.0	6.0	7.7	5.0	4.6	3.8	5.4	1.2	1.1

## 【性別】

男女とも「歩行者と自転車が混在していて危ない」が最も多く、女性が男性よりも 9.3 ポイント 多い (男性 37.2%、女性 46.5%)。

																	(%)
	区分	いて危ない歩行者と自転車が混在して	コしていて通行しにくい歩道が傾いていたりデコボ	歩道がなく危ない	配慮されていない高齢者や車いす等の利用に	ミが気になる並木や植え込みの雑草やゴ	照明灯が少なく夜間が暗い	しにくい歩道に電柱があるため通行	側溝にふたがなく危ない	つかりそう ガードレールがなく車にぶ	電柱や電線で景観が悪い	なるすの騒音や排気ガスが気に	緑が少なくうるおいがない	不満はない	その他	わからない	無回答
4	全 県	42.6	36.4	27.1	25.5	23.0	22.6	17.3	12.6	11.1	6.5	5.9	4.2	5.1	7.8	1.1	0.3
	男性	37.2	31.7	30.5	22.6	23.3	20.4	20.0	11.2	12.9	8.6	5.3	4.3	7.7	9.7	1.0	0.0
性 別	女 性	46.5	39.3	24.9	27.3	22.2	23.6	15.8	13.4	9.7	5.2	5.9	4.0	3.4	6.7	1.1	0.4
	答えたくない	23.3	52.7	26.6	18.9	42.9	39.4	9.3	16.2	5.9	4.1	16.8	5.0	0.0	0.8	1.6	1.6
男女	で間の差	9.3	7.6	5.6	4.7	1.1	3.2	4.2	2.2	3.2	3.4	0.6	0.3	4.3	3.0	0.1	0.4

#### 【年代別】

「歩行者と自転車が混在していて危ない」は 30 代~70 代で最も多く、 $10\cdot 20$  代は「歩道が傾いていたりデコボコしていて通行しにくい (37.2%)」、80 歳以上は「高齢者や車いす等の利用に配慮されていない (42.9%)」が最も多い。

													最大値		最小値		(%)
	区 分	て危ない歩行者と自転車が混在してい	していて通行しにくい歩道が傾いていたりデコボコ	歩道がなく危ない	慮されていない高齢者や車いす等の利用に配	が気になるが気になる	照明灯が少なく夜間が暗い	にくい歩道に電柱があるため通行し	側溝にふたがなく危ない	かりそうガードレー ルがなく車にぶつ	電柱や電線で景観が悪い	るの騒音や排気ガスが気にな	緑が少なくうるおいがない	不満はない	その他	わからない	無回答
4	- 県	42.6	36.4	27.1	25.5	23.0	22.6	17.3	12.6	11.1	6.5	5.9	4.2	5.1	7.8	1.1	0.3
	10·20代	34.9	37.2	34.4	9.1	17.8	31.2	8.7	9.3	12.5	5.3	6.5	3.1	4.4	9.1	1.8	0.0
	30代	45.8	37.3	35.1	10.7	17.2	22.6	15.0	8.4	17.0	3.0	8.7	3.7	5.3	4.5	1.7	0.1
年	40代	39.9	38.3	31.2	18.0	21.6	26.4	20.7	13.1	10.8	7.5	3.1	4.1	2.2	11.9	1.2	0.0
代別	50代	46.3	37.1	25.0	22.7	25.6	24.7	17.2	11.3	10.6	6.2	5.2	3.1	2.7	11.0	1.1	0.3
1,11	60代	47.9	38.6	28.8	35.1	22.4	20.7	24.0	12.8	10.7	8.4	4.4	3.9	3.7	6.8	0.2	0.1
	70代	40.6	33.8	22.2	27.8	26.6	19.1	15.4	16.3	9.2	5.0	6.9	3.5	7.4	6.1	1.4	0.5
	80歳以上	39.7	34.0	21.4	42.9	21.2	19.0	15.6	12.1	9.6	9.5	7.0	8.2	8.3	5.4	0.9	0.4
年代	間の差	13.0	4.8	13.7	33.8	9.4	12.2	15.3	7.9	7.8	6.5	5.6	5.1	6.1	7.4	1.6	0.5

# 【性・年代別】

「歩行者と自転車が混在していて危ない」は、男性は50代(45.3%)、女性は60代(54.4%)が最も多い。続く「歩道が傾いていたりデコボコしていて通行しにくい」は、男性は80歳以上(35.8%)、女性は60代が最も多い(45.5%)。

<b>У</b> П	:17 00 .	I VA A	X 0 3/	V . (4	0. 0/0/	0							最大値		最小値		(%)
	区分	て危ない 歩行者と自転車が混在してい	していて通行しにくい歩道が傾いていたりデコボコ	歩道がなく危ない	慮されていない高齢者や車いす等の利用に配	が気になるが気になる。	照明灯が少なく夜間が暗い	にくい歩道に電柱があるため通行し	側溝にふたがなく危ない	かりそうガードレールがなく車にぶつ	電柱や電線で景観が悪い	る車の騒音や排気ガスが気にな	緑が少なくうるおいがない	不満はない	その他	わからない	無回答
£	- 県	42.6	36.4	27.1	25.5	23.0	22.6	17.3	12.6	11.1	6.5	5.9	4.2	5.1	7.8	1.1	0.3
	10・20代	28.2	35.3	32.2	3.3	15.4	31.2	8.7	4.6	17.8	7.3	7.6	3.5	6.9	16.0	3.7	0.0
	30代	33.8	33.0	33.1	6.7	20.0	20.0	17.9	7.9	19.5	1.2	8.5	3.5	12.8	6.0	3.5	0.0
男 性	40代	30.8	29.8	36.8	18.6	14.6	25.9	26.7	8.5	9.5	10.0	2.0	3.7	5.2	11.5	0.6	0.0
年	50代	45.3	30.4	29.3	18.4	32.8	19.0	13.0	11.0	11.5	10.0	6.7	6.3	3.7	13.3	0.1	0.0
代別	60代	38.6	28.7	36.1	32.4	22.5	16.3	31.7	9.9	14.7	11.6	4.5	3.2	5.4	8.0	0.0	0.2
	70代	39.5	31.8	23.0	22.8	27.1	18.1	19.5	15.0	10.5	6.1	4.9	5.0	11.0	8.5	1.1	0.0
	80歳以上	37.1	35.8	29.2	43.5	24.0	19.2	16.3	15.9	11.6	12.5	5.2	4.2	7.7	6.6	0.2	0.0
男性・	年代間の差	17.1	7.1	13.8	40.2	18.2	14.9	23.0	11.3	10.0	11.3	6.5	3.1	9.1	10.0	3.7	0.2
	10・20代	40.3	39.4	35.7	14.5	20.3	31.6	8.7	13.8	7.7	3.6	5.5	1.6	2.1	2.8	0.0	0.0
	30代	53.4	40.2	36.6	12.9	15.9	23.0	13.7	7.8	15.9	4.2	9.0	3.9	1.1	3.7	8.0	0.0
女 性	40代	45.0	43.5	27.5	17.6	24.4	26.4	17.4	16.0	11.4	6.3	3.8	4.5	0.6	12.6	1.5	0.0
年	50代	47.2	40.0	22.8	24.9	21.7	27.6	19.1	11.3	10.1	4.3	4.5	1.6	2.1	9.9	1.6	0.4
代 別	60代	54.4	45.5	23.8	37.1	22.2	23.8	18.8	14.7	7.9	6.2	4.3	4.5	2.6	6.0	0.3	0.0
	70代	41.8	34.8	21.9	31.9	26.6	18.7	12.6	17.5	7.7	4.3	7.5	2.4	4.8	4.3	1.7	0.9
	80歳以上	41.3	32.4	15.5	41.0	19.9	18.5	15.2	9.8	8.5	7.3	8.0	10.7	8.9	4.8	8.0	0.8
女性・生	年代間の差	14.1	13.1	21.1	28.1	10.7	13.1	10.4	9.7	8.2	3.7	5.2	9.1	8.3	9.8	1.7	0.9
答えたく	くない(性別)	23.3	52.7	26.6	18.9	42.9	39.4	9.3	16.2	5.9	4.1	16.8	5.0	0.0	0.8	1.6	1.6

## 問3 一般道路の満足度(車・バイク移動の視点)

## 問3

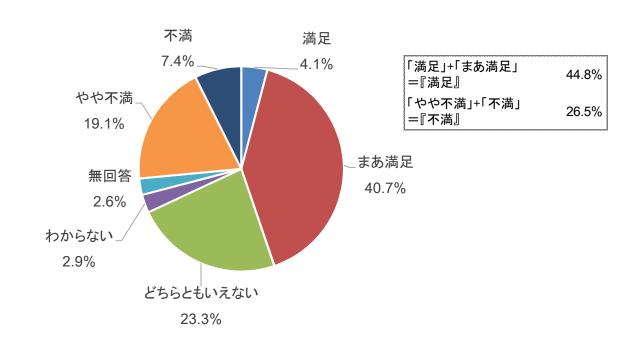
あなたは「道路(一般道路)」の整備や維持管理の状態について、自動車やバイク、バスで移動するとき、 どの程度満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 満足 2 まあ満足 3 どちらともいえない

4 やや不満 5 不満 6 わからない

## 【全県】

「満足(4.1%)」と「まあ満足(40.7%)」を合わせた『満足』は44.8%となり、「やや不満(19.1%)」と「不満(7.4%)」を合わせた『不満』は26.5%となった。

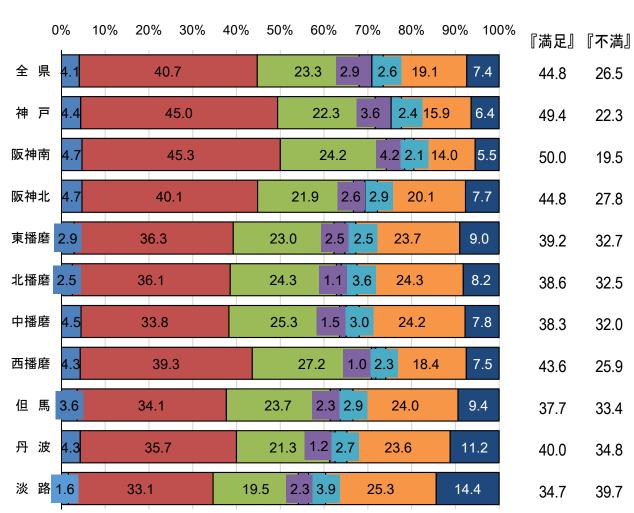


#### 一般道路の満足度(車・バイク移動の視点)

## 【地域別】

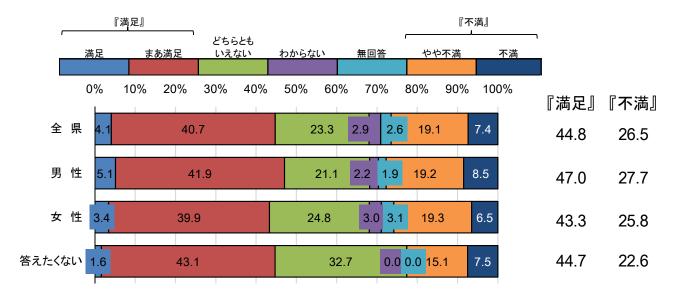
『満足』は阪神南(50.0%)が最も高く、次いで神戸(49.4%)、阪神北(44.8%)が高い。淡路は『不満(39.7%)』が『満足(34.7%)』を上回っている。





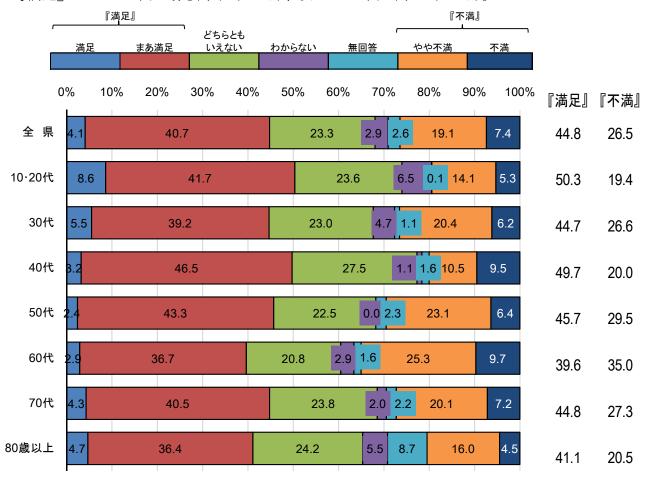
## 【性別】

『満足』は男性の方が女性よりも3.7ポイント高い。



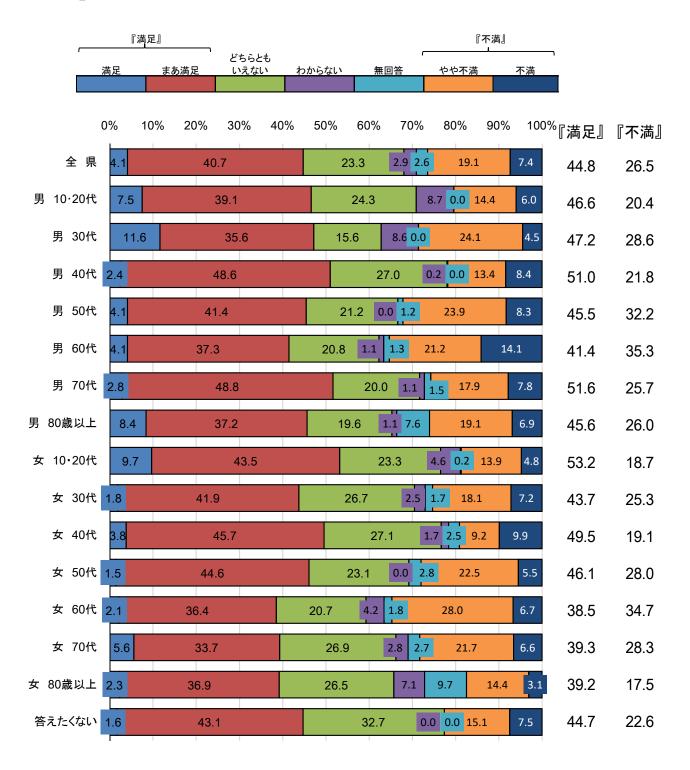
#### 【年代別】

『満足』は10・20代が最も高く(50.3%)、次いで40代が高い(49.7%)。



## 【性・年代別】

『満足』は、男性は70代で最も高く(51.6%)、女性は10・20代で最も高い(53.2%)。



## 問4 一般道路に対する不満な点(車・バイク移動の視点)

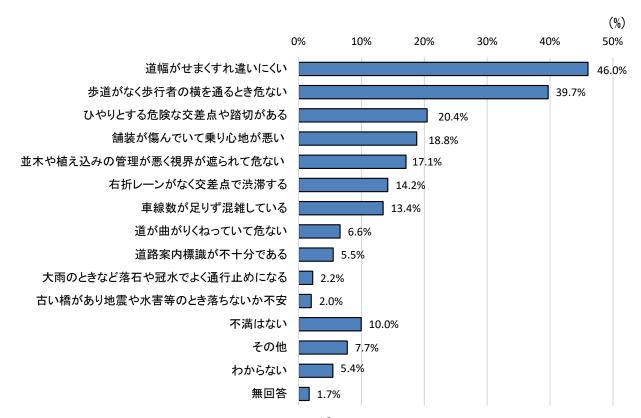
## 問4

あなたは、「道路(一般道路)」について、自動車やバイク、バスで移動するとき、どのようなことを不満 に思いますか。次の中から該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 歩道がなく歩行者の横を通るとき危ない
- 2 道幅がせまくすれ違いにくい
- 3 車線数が足りず混雑している
- 4 道が曲がりくねっていて危ない
- 5 右折レーンがなく交差点で渋滞する
- 6 ひやりとする危険な交差点や踏切がある
- 7 舗装が傷んでいて乗り心地が悪い
- 8 並木や植え込みの管理が悪く視界が遮られて危ない
- 9 道路案内標識が不十分である
- 10 大雨のときなど落石や冠水でよく通行止めになる
- 11 古い橋があり地震や水害等のとき落ちないか不安
- 12 不満はない
- 13 その他
- 14 わからない

#### 【全県】

「道幅がせまくすれ違いにくい(46.0%)」が最も多く、次いで「歩道がなく歩行者の横を通るとき 危ない(39.7%)」、「ひやりとする危険な交差点や踏切がある(20.4%)」が多い。



## 【地域別】

全県で最も多い「道幅がせまくすれ違いにくい」は、淡路(58.0%)が最も多く、次いで中播磨(52.4%)、 東播磨(51.8%)が多い。

北播磨、丹波、淡路では「歩道がなく歩行者の横を通るとき危ない」が最も多い。

												最大値		最小値		(%)
	区分	い値幅がせまくすれ違いにく	るとき危ない歩道がなく歩行者の横を通	や踏切があるひやりとする危険な交差点	が悪い舗装が傷んでいて乗り心地	く視界が遮られて危ない並木や植え込みの管理が悪	渋滞する 右折レーンがなく交差点で	る車線数が足りず混雑してい	ない 道が曲がりくねっていて危	る道路案内標識が不十分であ	でよく通行止めになる大雨のときなど落石や冠水	のとき落ちないか不安古い橋があり地震や水害等	不満はない	その他	わからない	無回答
全	主 県	46.0	39.7	20.4	18.8	17.1	14.2	13.4	6.6	5.5	2.2	2.0	10.0	7.7	5.4	1.7
	神戸	38.2	32.7	17.1	16.3	17.5	10.4	13.9	8.0	4.0	1.6	1.6	12.4	10.0	7.6	2.0
	阪神南	45.3	37.7	28.8	15.3	14.0	11.4	13.1	4.7	6.4	3.0	1.7	11.4	4.7	6.8	2.1
	阪神北	50.7	37.2	15.3	20.4	18.2	15.3	9.9	6.9	5.8	1.5	2.2	12.0	8.0	4.7	1.5
	東播磨	51.8	43.9	24.8	16.9	14.4	20.1	20.9	5.0	7.6	0.7	0.7	6.8	7.6	4.7	1.8
地 域	北播磨	45.4	48.6	18.6	26.1	22.1	17.5	7.9	6.4	4.3	1.4	2.1	6.4	8.6	2.5	0.7
別	中播磨	52.4	45.7	20.1	20.8	18.6	20.8	17.1	5.6	5.9	1.1	3.0	7.1	7.8	3.0	1.1
	西播磨	44.9	44.6	19.0	21.0	21.0	13.1	7.2	6.9	5.2	2.0	3.6	8.9	7.2	3.6	1.3
	但 馬	48.4	43.8	16.6	35.1	12.7	10.1	6.5	7.8	4.9	14.6	5.5	7.8	6.5	2.6	0.6
	丹 波	46.1	52.3	19.8	29.8	26.4	18.2	7.8	7.4	4.3	6.2	3.9	4.7	6.6	1.6	1.2
	淡路	58.0	59.5	10.5	19.8	17.9	10.5	9.3	14.4	6.2	4.7	2.3	4.3	6.6	4.7	1.6
地垣	間の差	19.8	26.8	18.3	19.8	13.7	10.7	14.4	9.7	3.6	13.9	4.8	8.1	5.3	6.0	1.5

## 【性別】

男女とも「道幅がせまくすれ違いにくい」が最も多い。男女間の差は「右折レーンがなく交差点で渋滞する(男性 18.8%、女性 11.2%)」(7.6 ポイント差)が最も大きい。

																(%)
	区分	い道幅がせまくすれ違いにく	るとき危ない 歩道がなく歩行者の横を通	や踏切があるひやりとする危険な交差点	が悪い舗装が傷んでいて乗り心地	く視界が遮られて危ない並木や植え込みの管理が悪	渋滞する	る事線数が足りず混雑してい	ないがいくねっていて危	る。道路案内標識が不十分であ	でよく通行止めになる大雨のときなど落石や冠水	のとき落ちないか不安古い橋があり地震や水害等	不満はない	その他	わからない	無回答
슄	皇 県	46.0	39.7	20.4	18.8	17.1	14.2	13.4	6.6	5.5	2.2	2.0	10.0	7.7	5.4	1.7
	男性	47.0	38.3	20.5	21.5	16.5	18.8	17.4	5.8	6.7	1.8	2.1	10.9	8.5	3.7	0.6
性 別	女 性	45.5	40.9	20.5	16.7	17.1	11.2	11.2	7.1	4.8	2.4	2.0	9.5	7.3	6.4	2.2
	答えたくない	56.6	47.2	16.8	33.5	31.9	8.3	0.0	2.3	1.6	1.9	0.8	3.2	9.0	1.6	1.6
男女	で間の差	1.5	2.6	0.0	4.8	0.6	7.6	6.2	1.3	1.9	0.6	0.1	1.4	1.2	2.7	1.6

## 【年代別】

「道幅がせまくすれ違いにくい」は全世代で最も多く、中でも30代が最も多い(52.5%)。続く「歩道がなく歩行者の横を通るとき危ない」は60代が最も多い(44.2%)。

												最大値		最小値		(%)
	区分	道幅がせまくすれ違いにくい	とき危ない歩道がなく歩行者の横を通る	踏切があるひやりとする危険な交差点や	悪い舗装が傷んでいて乗り心地が	視界が遮られて危ない並木や植え込みの管理が悪く	滞する 右折レーンがなく交差点で渋	車線数が足りず混雑している	いが曲がりくねっていて危な	道路案内標識が不十分である	よく通行止めになる大雨のときなど落石や冠水で	とき落ちないか不安古い橋があり地震や水害等の	不満はない	その他	わからない	無回答
刍	と 県	46.0	39.7	20.4	18.8	17.1	14.2	13.4	6.6	5.5	2.2	2.0	10.0	7.7	5.4	1.7
	10・20代	43.1	43.0	26.6	16.6	11.4	10.0	11.1	5.1	4.8	2.5	1.9	8.2	4.4	9.0	0.0
	30代	52.5	43.7	21.0	12.2	12.7	13.3	19.3	3.2	4.0	3.6	1.8	10.0	4.5	6.8	0.1
年	40代	44.6	39.7	21.4	17.5	17.1	14.8	19.5	4.3	4.1	0.7	1.5	5.3	11.6	4.7	0.0
年 代 別	50代	45.4	39.6	28.5	20.4	21.3	16.5	14.9	4.0	3.4	0.7	1.9	9.4	9.6	0.8	1.0
733	60代	52.4	44.2	20.4	21.4	21.0	19.2	14.4	8.3	6.4	4.0	1.6	4.8	7.7	3.5	0.6
	70代	46.1	38.8	15.6	20.6	16.2	12.7	9.8	9.5	5.3	2.5	2.1	13.1	8.2	6.0	2.9
	80歳以上	37.8	32.9	12.1	16.4	13.3	9.4	7.5	8.8	11.4	1.3	3.6	18.3	4.8	11.0	4.5
年代	代間の差	14.7	11.3	16.4	9.2	9.9	9.8	12.0	6.3	8.0	3.3	2.1	13.5	7.2	10.2	4.5

# 【性・年代別】

「道幅がせまくすれ違いにくい」は、男性は 60 代 (54.4%)、女性は 30 代 (57.4%) が最も多い。 続く「歩道がなく歩行者の横を通るとき危ない」は男性は 60 代 (44.0%)、女性は 10・20 代 (50.3%) が最も多い。

												最大値		最小値		(%)
	区分	道幅がせまくすれ違いにくい	とき危ない歩道がなく歩行者の横を通る	踏切があるひやりとする危険な交差点や	悪い舗装が傷んでいて乗り心地が	視界が遮られて危ない並木や植え込みの管理が悪く	滞する右折レーンがなく交差点で渋	車線数が足りず混雑している	いが曲がりくねっていて危な	道路案内標識が不十分である	よく通行止めになる大雨のときなど落石や冠水で	とき落ちないか不安古い橋があり地震や水害等の	不満はない	その他	わからない	無回答
全	- 県	46.0	39.7	20.4	18.8	17.1	14.2	13.4	6.6	5.5	2.2	2.0	10.0	7.7	5.4	1.7
	10·20代	34.3	34.5	30.3	18.9	12.9	11.9	15.9	3.5	7.4	2.6	3.2	8.9	4.3	5.9	0.0
	30代	43.8	40.7	21.7	19.2	9.2	14.4	20.8	2.2	5.7	0.9	0.0	17.3	4.9	13.9	0.0
男 性	40代	50.0	36.8	18.4	24.4	10.2	17.8	27.0	1.4	8.3	1.1	1.1	7.5	13.0	1.4	0.0
年	50代	46.3	32.5	28.3	17.8	23.8	24.6	24.8	1.0	4.0	0.6	3.1	8.6	10.7	0.4	0.3
代 別	60代	54.4	44.0	15.2	20.9	22.0	24.4	16.9	9.5	5.2	3.7	2.2	5.2	9.2	1.1	0.2
	70代	48.9	39.1	17.8	25.4	16.4	18.0	11.0	11.2	3.3	1.4	1.7	15.7	8.5	3.1	0.1
	80歳以上	43.3	38.4	18.4	20.9	15.1	15.0	11.5	4.7	17.3	1.8	3.4	13.4	6.7	5.7	2.3
男性・	年代間の差	20.1	11.5	15.1	7.6	14.6	12.7	16.0	10.2	14.0	3.1	3.4	12.1	8.7	13.5	2.3
	10·20代	50.6	50.3	23.5	13.4	10.1	8.4	6.9	6.7	2.4	2.4	0.7	7.7	4.6	12.0	0.0
	30代	57.4	45.9	20.4	8.4	14.6	12.9	18.8	3.8	3.1	4.9	2.9	6.1	4.4	2.5	0.0
女 性	40代	41.2	41.1	23.2	13.3	20.6	13.3	15.9	6.1	1.8	0.5	1.8	4.0	11.2	6.7	0.0
年	50代	44.8	42.8	28.8	21.9	20.2	12.2	10.1	5.5	3.2	0.7	1.3	9.8	8.9	1.1	1.4
代 別	60代	51.1	44.5	23.9	21.7	20.2	15.5	12.7	7.5	7.2	4.3	1.2	4.6	6.7	5.2	0.9
	70代	43.3	37.9	14.1	17.2	15.9	8.4	9.1	8.3	6.8	3.3	2.4	11.4	8.1	8.4	5.1
	80歳以上	34.8	29.1	8.0	13.9	12.2	5.8	4.9	11.9	7.6	1.0	3.7	22.3	3.2	13.0	6.2
女性・生	年代間の差	22.6	21.2	20.8	13.5	10.5	9.7	13.9	8.1	5.8	4.4	3.0	18.3	8.0	11.9	6.2
答えたく	(ない(性別)	56.6	47.2	16.8	33.5	31.9	8.3	0.0	2.3	1.6	1.9	8.0	3.2	9.0	1.6	1.6

## 問5 自動車専用道路の満足度

#### 問5

あなたが居住地から他府県など長距離を移動する際に使う「自動車専用道路(高速道路など)」について、どの程度満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 満足 2 まあ満足

3 どちらともいえない

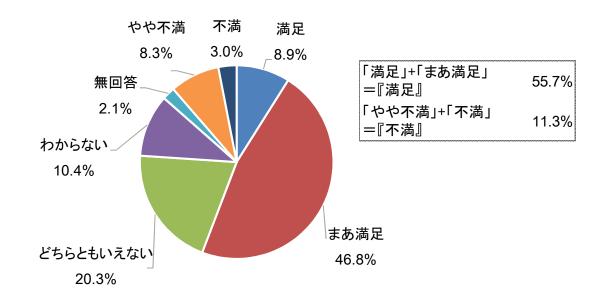
4 やや不満

5 不満

6 わからない

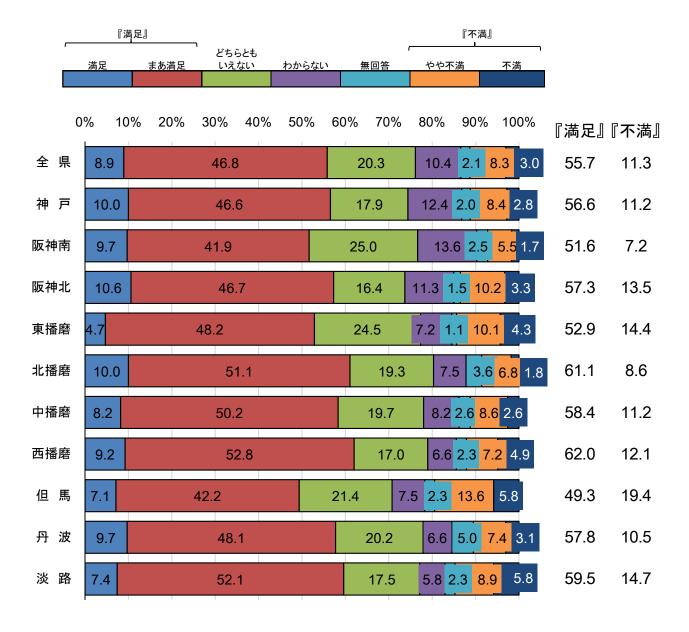
## 【全県】

「満足(8.9%)」と「まあ満足(46.8%)」を合わせた『満足』は55.7%となり、「やや不満(8.3%)」と「不満(3.0%)」を合わせた『不満』は11.3%となった。



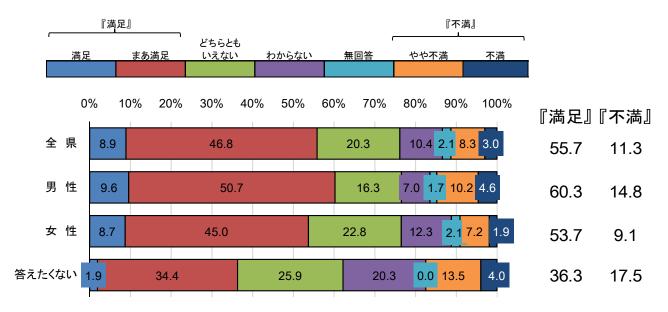
### 【地域別】

『満足』は西播磨(62.0%)で最も高く、次いで北播磨(61.1%)、淡路(59.5%)で高い。



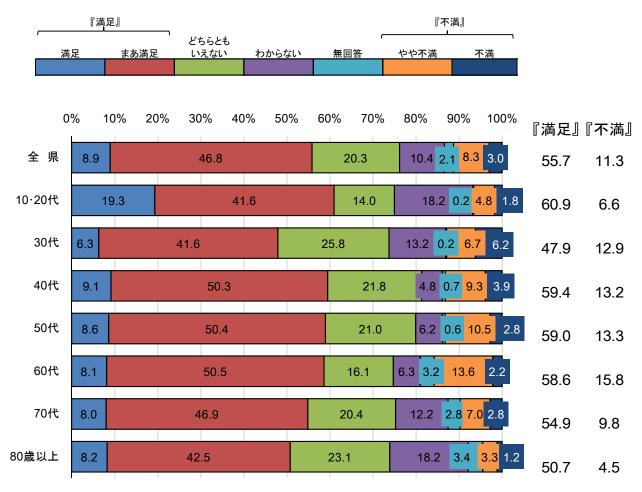
## 【性別】

『満足』は、男性の方が女性より 6.6 ポイント高い。



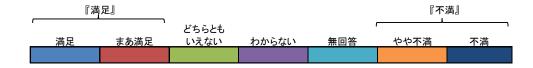
#### 【年代別】

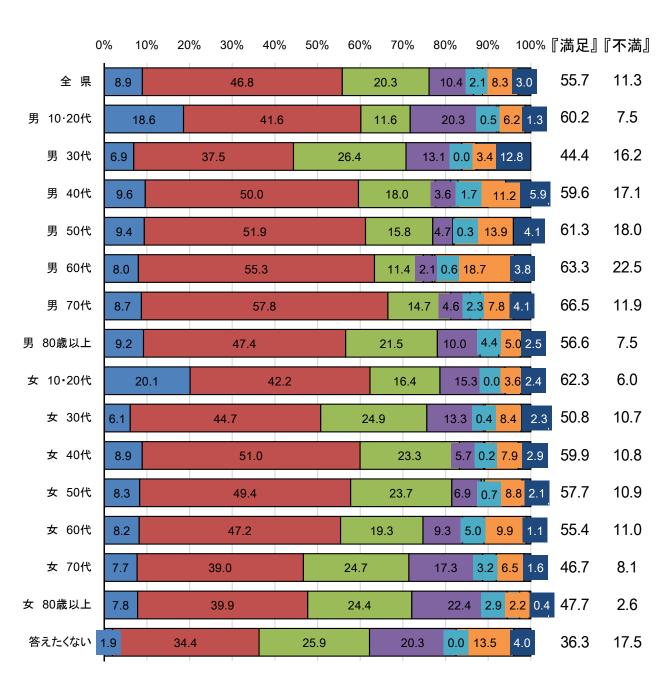
『満足』は、10・20代(60.9%)が最も高く、次いで40代(59.4%)が高い。



## 【性・年代別】

『満足』は、男性は70代(66.5%)が最も高く、女性は10・20代(62.3%)が最も高い。





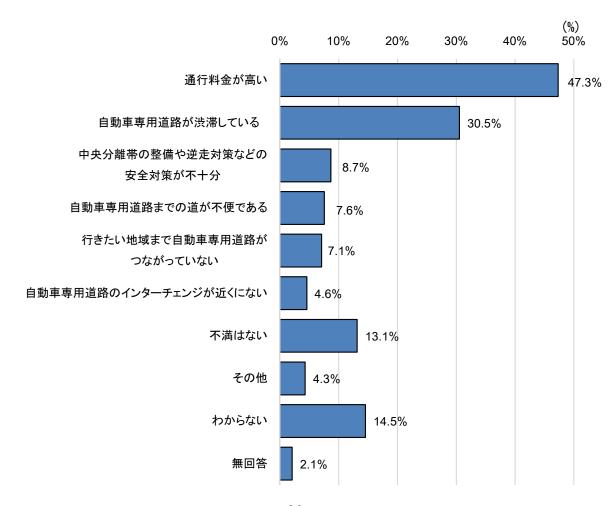
### 問6

あなたは、「自動車専用道路(高速道路など)」について、どのようなことを不満に思いますか。次の中から該当するものを2つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 自動車専用道路が渋滞している
- 2 行きたい地域まで自動車専用道路がつながっていない
- 3 自動車専用道路のインターチェンジが近くにない
- 4 自動車専用道路までの道が不便である
- 5 中央分離帯の整備や逆走対策などの安全対策が不十分
- 6 通行料金が高い
- 7 不満はない
- 8 その他
- 9 わからない

#### 【全県】

「通行料金が高い(47.3%)」が最も多く、次いで「自動車専用道路が渋滞している(30.5%)」、「中央分離帯の整備や逆走対策などの安全対策が不十分(8.7%)」が続く。



## 【地域別】

「通行料金が高い」は、全地域で最も多く、中でも淡路が最も多い(61.1%)。

「自動車専用道路までの道が不便である(20.1%)」「行きたい地域まで自転車専用道路がつながっていない(28.9%)」「自動車専用道路のインターチェンジが近くにない(16.9%)」は、いずれも但馬が最も多い。

							最大値		最小値		(%)
	区分	通行料金が高い	る 自動車専用道路が渋滞してい	などの安全対策が不十分中央分離帯の整備や逆走対策	便である自動車専用道路までの道が不	道路がつながっていない行きたい地域まで自動車専用	チェンジが近くにない自動車専用道路のインター	不満はない	その他	わからない	無回答
₹	上	47.3	30.5	8.7	7.6	7.1	4.6	13.1	4.3	14.5	2.1
	神戸	48.2	29.9	8.8	2.8	5.2	3.2	16.3	4.4	15.5	8.0
	阪神南	43.2	34.7	8.5	6.8	5.5	3.0	9.7	4.2	22.0	1.7
	阪神北	48.2	29.6	6.9	7.3	7.7	3.6	14.2	4.7	13.9	2.2
	東播磨	52.9	43.5	5.0	12.6	7.6	3.2	9.4	1.4	12.9	1.4
地域	北播磨	53.9	15.4	10.0	7.1	7.1	8.6	15.4	3.9	9.3	3.6
別	中播磨	42.0	32.7	13.4	11.5	6.7	4.8	13.4	6.7	9.3	3.7
	西播磨	44.9	24.6	10.2	7.2	8.2	10.5	14.1	4.3	9.8	3.6
	但 馬	35.4	8.1	11.7	20.1	28.9	16.9	9.4	5.8	9.1	4.9
	丹波	51.2	10.1	11.2	10.5	11.6	8.5	14.7	5.0	11.2	3.9
	淡路	61.1	15.6	6.6	9.7	5.4	6.6	12.8	3.9	7.8	4.3
地垣	越間の差	25.7	35.4	8.4	17.3	23.7	13.9	6.9	5.3	14.2	4.1

# 【性別】

各項目とも男性の方が不満が高く、「自動車専用道路が渋滞している」は、男性の方が女性よりも 8.9 ポイント高い (男性 36.1%、女性 27.2%)。

											(%)
	区分	通行料金が高い	るの自動車専用道路が渋滞してい	などの安全対策が不十分中央分離帯の整備や逆走対策	便である自動車専用道路までの道が不	道路がつながっていない行きたい地域まで自動車専用	チェンジが近くにない自動車専用道路のインター	不満はない	その他	わからない	無回答
=	全県	47.3	30.5	8.7	7.6	7.1	4.6	13.1	4.3	14.5	2.1
	男性	52.0	36.1	9.2	8.3	8.1	5.8	13.2	5.0	9.1	1.6
性 別	女 性	44.5	27.2	8.2	6.9	6.1	3.6	13.2	3.8	18.0	2.2
	答えたくない	41.6	19.2	20.0	5.7	16.9	1.6	14.3	9.0	9.5	3.2
男女	女間の差	7.5	8.9	1.0	1.4	2.0	2.2	0.0	1.2	8.9	0.6

# 【年代別】

「通行料金が高い」は、全年代で最も多く、中でも 50 代で最も多い (57.7%)。続く「自動車専用 道路が渋滞している」は 40 代が最も多い (42.3%)

							最大値		最小値		(%)
	区分	通行料金が高い	自動車専用道路が渋滞している	どの安全対策が不十分中央分離帯の整備や逆走対策な	である自動車専用道路までの道が不便	路がつながっていない行きたい地域まで自動車専用道	ンジが近くにない自動車専用道路のインターチェ	不満はない	その他	わからない	無回答
₹	全県	47.3	30.5	8.7	7.6	7.1	4.6	13.1	4.3	14.5	2.1
	10·20代	46.4	33.4	4.7	4.0	3.6	3.0	15.0	3.6	16.0	0.1
	30代	39.9	36.9	5.3	5.0	5.5	3.0	9.7	2.1	25.1	0.5
	40代	56.1	42.3	4.5	4.6	6.4	2.9	12.3	3.2	10.3	0.5
年代別	50代	57.7	36.0	9.9	7.3	9.0	2.6	11.9	4.2	7.2	0.8
///	60代	53.4	32.6	12.9	7.7	5.9	7.1	11.0	5.6	9.7	1.3
	70代	42.9	21.3	11.3	11.6	8.7	3.7	16.1	5.3	14.2	2.8
	80歳以上	29.3	16.5	6.7	7.5	7.4	8.8	16.2	4.4	27.9	5.8
年代	代間の差	28.4	25.8	8.4	7.6	5.4	6.2	6.5	3.5	20.7	5.7

# 【性・年代別】

「通行料金が高い」は、男性は70代(59.0%)、女性は50代(57.7%)が最も多く、続く「自動車専用道路が渋滞している」は、男性は30代(49.0%)、女性は40代(42.5%)が最も多い。

							最大値		最小値		(%)
	区分	通行料金が高い		どの安全対策が不十分中央分離帯の整備や逆走対策な	である  である  の道が不便	路がつながっていない行きたい地域まで自動車専用道	ンジが近くにない自動車専用道路のインターチェ	不満はない	その他	わからない	無回答
<u></u>	<b>è</b> 県	47.3	30.5	8.7	7.6	7.1	4.6	13.1	4.3	14.5	2.1
	10·20代	48.1	32.2	8.3	3.2	2.8	4.1	14.0	3.9	18.6	0.2
	30代	30.2	49.0	5.8	5.5	6.9	5.7	6.6	3.7	19.7	0.3
男 性	40代	57.4	41.9	6.0	7.1	6.7	3.4	15.2	2.4	8.0	0.8
年	50代	57.7	45.7	9.3	8.8	10.9	4.8	13.5	3.6	3.9	1.3
代 別	60代	54.4	40.8	11.6	8.5	5.7	7.7	11.4	9.8	2.8	0.9
	70代	59.0	29.6	9.6	10.6	9.6	3.4	13.6	4.7	8.3	1.0
	80歳以上	43.0	18.7	11.6	10.1	12.3	12.5	16.9	4.6	12.3	4.9
男性・	年代間の差	28.8	30.3	5.8	7.4	9.5	9.1	10.3	7.4	16.9	4.7
	10·20代	45.4	34.9	1.4	4.7	4.4	1.9	16.0	3.3	12.6	0.0
	30代	45.9	30.6	5.2	4.8	4.2	1.5	10.9	1.2	28.4	0.4
女 性	40代	55.1	42.5	3.8	3.3	6.2	2.7	10.1	3.7	11.9	0.3
年	50代	57.7	31.5	9.9	6.6	8.1	1.5	11.2	4.2	8.7	0.5
代 別	60代	52.7	27.0	13.7	7.2	6.1	6.6	10.7	2.7	14.5	1.4
	70代	30.8	15.1	11.8	12.0	7.2	3.8	18.2	5.9	19.0	4.3
	80歳以上	20.8	15.5	3.6	5.9	3.7	5.8	16.3	3.9	37.5	6.5
女性・	年代間の差	36.9	27.4	12.3	8.7	4.4	5.1	8.1	4.7	28.8	6.5
答えた・	くない(性別)	41.6	19.2	20.0	5.7	16.9	1.6	14.3	9.0	9.5	3.2

2 「海や川など水辺の環境の保全に対する評価」に関することについて

## 問7 水辺の環境の満足度

#### 問7

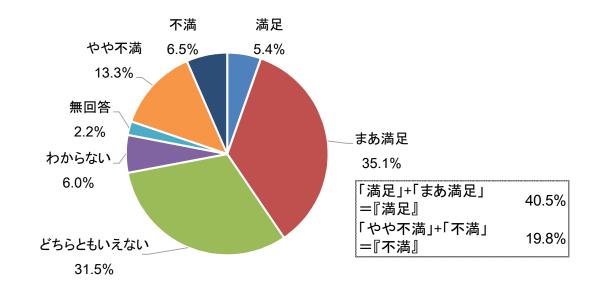
あなたがお住まいの地域の海・川・池など水辺の環境について、どの程度満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 満足 2 まあ満足 3 どちらともいえない

4 やや不満 5 不満 6 わからない

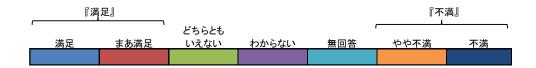
## 【全県】

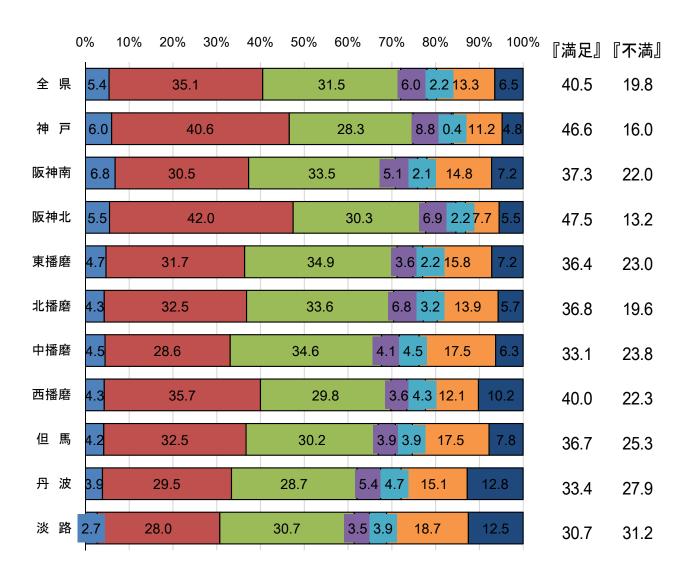
「満足(5.4%)」と「まあ満足(35.1%)」を合わせた『満足』は40.5%となり、「やや不満(13.3%)」と「不満(6.5%)」を合わせた『不満』は19.8%となった。



## 【地域別】

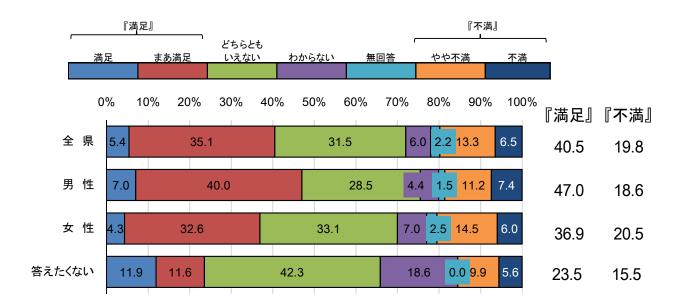
『満足』は阪神北(47.5%)が最も高く、次いで神戸(46.6%)、西播磨(40.0%)が高い。淡路は、 『不満(31.2%)』が『満足(30.7%)』を上回っている。





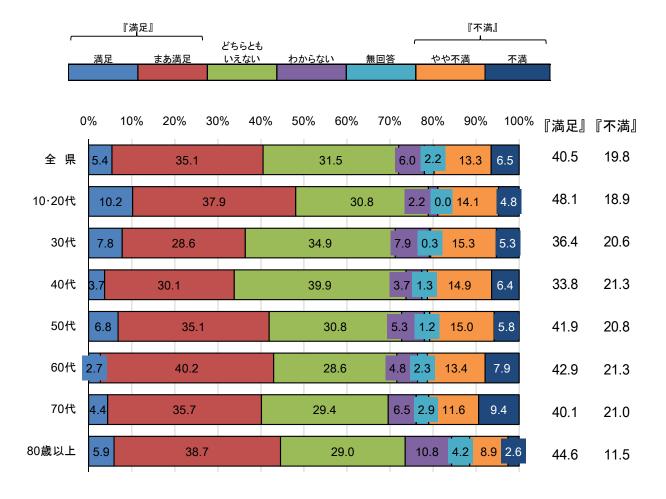
## 【性別】

『満足』は、男性の方が女性より10.1ポイント高い。



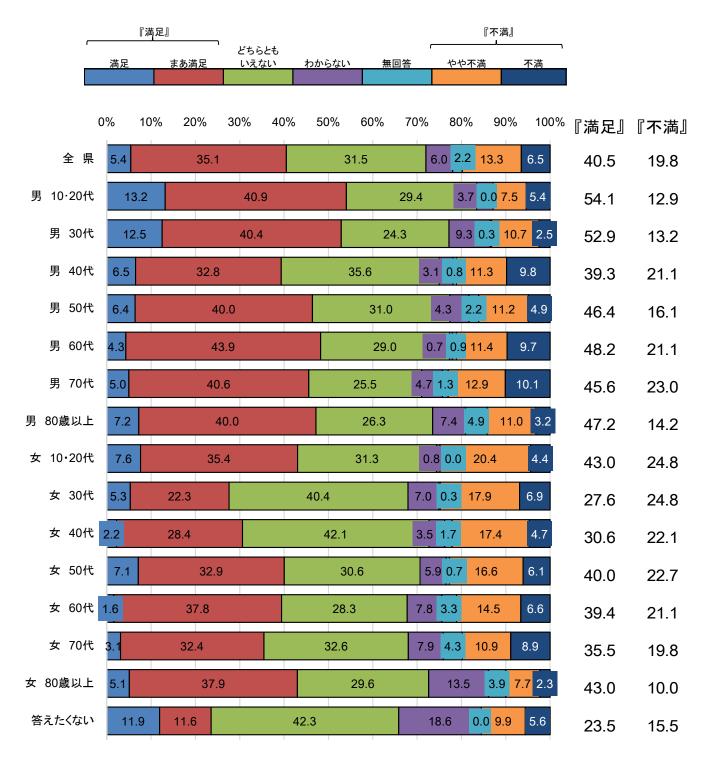
## 【年代別】

『満足』は、10・20代(48.1%)が最も高く、次いで80歳以上(44.6%)が高い。



## 【性・年代別】

『満足』は、男性では 10・20 代(54.1%) が最も高く、女性は 10・20 代、80 歳以上(43.0%) が最も高い。



## 問8 水辺の環境に対する不満な点

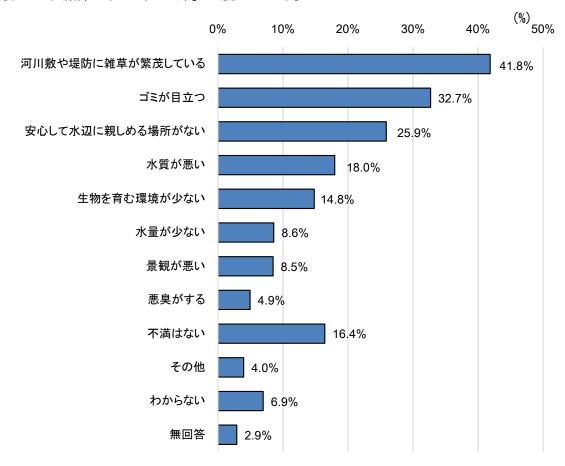
## 問8

あなたは、どのようなことを不満に思っていますか。次の中から該当するものを3つまで選んで番号に〇をつけてください。

- 1 水質が悪い
- 2 悪臭がする
- 3 ゴミが目立つ
- 4 水量が少ない
- 5 景観が悪い
- 6 安心して水辺に親しめる場所がない
- 7 生物を育む環境が少ない
- 8 河川敷や堤防に雑草が繁茂している
- 9 不満はない
- 10 その他
- 11 わからない

#### 【全県】

「河川敷や堤防に雑草が繁茂している(41.8%)」が最も多く、「ゴミが目立つ(32.7%)」、「安心して水辺に親しめる場所がない(25.9%)」が続いている。



# 【地域別】

全県で最も多い「河川敷や堤防に雑草が繁茂している」は丹波(65.1%)が最も多く、次いで 淡路(58.0%)、中播磨(55.0%)が多い。

									最大値		最小值		(%)
区分		ている河川敷や堤防に雑草が繁茂し	いで回ぶる に	がない 安心して水辺に親しめる場所	水質が悪い	生物を育む環境が少ない	水量が少ない	景観が悪い	悪臭がする	不満はない	その他	わからない	無回答
₹	全 県	41.8	32.7	25.9	18.0	14.8	8.6	8.5	4.9	16.4	4.0	6.9	2.9
	神戸	34.3	32.7	20.3	15.9	15.1	8.8	8.4	2.4	22.7	3.2	8.4	1.6
	阪神南	32.2	40.3	19.9	30.5	14.0	7.2	6.4	9.3	15.3	4.2	6.8	3.4
	阪神北	44.5	23.0	30.7	13.1	18.2	11.3	8.4	4.0	16.4	4.4	9.1	2.9
	東播磨	42.8	34.9	26.3	22.3	15.5	8.3	9.4	6.1	13.7	4.0	6.1	2.5
地 域	北播磨	48.6	23.2	33.2	13.2	10.7	7.1	10.7	3.6	15.4	3.6	5.7	3.9
別	中播磨	55.0	39.4	30.5	12.6	13.8	7.1	10.4	6.3	10.8	5.2	5.6	4.8
	西播磨	54.8	24.9	35.7	10.5	13.8	9.8	7.2	2.6	12.1	4.3	4.9	3.0
	但 馬	54.2	26.0	39.9	6.5	13.3	10.4	7.8	2.3	13.6	3.2	2.9	3.9
	丹 波	65.1	21.3	39.5	8.9	12.8	12.8	9.3	1.6	8.9	5.0	3.9	4.7
	淡路	58.0	36.2	28.0	13.2	12.5	5.8	11.7	5.4	11.3	3.1	3.9	3.1
地垣	<b>城間の差</b>	32.9	19.0	20.0	24.0	7.5	7.0	5.3	7.7	13.8	2.1	6.2	3.2

# 【性別】

男女とも「河川敷や堤防に雑草が繁茂している」が最も多い。男女間の差は「ゴミが目立つ (男性 35.7%、女性 30.5%)」(5.2 ポイント差)が最も大きい。

													(%)
<b>区</b> 分		ている河川敷や堤防に雑草が繁茂し	ゴミが目立つ	がない安心して水辺に親しめる場所	水質が悪い	生物を育む環境が少ない	水量が少ない	景観が悪い	悪臭がする	不満はない	その他	わからない	無回答
1	全県	41.8	32.7	25.9	18.0	14.8	8.6	8.5	4.9	16.4	4.0	6.9	2.9
	男性	42.0	35.7	26.7	19.1	15.9	9.4	7.7	4.4	17.6	4.1	5.4	2.4
性 別	女 性	41.7	30.5	25.6	17.6	14.2	8.1	9.0	5.2	15.6	3.9	8.0	3.0
	答えたくない	38.0	41.8	10.8	1.6	3.2	4.2	11.6	4.1	27.1	5.7	7.8	1.6
男女間の差		0.3	5.2	1.1	1.5	1.7	1.3	1.3	0.8	2.0	0.2	2.6	0.6

# 【年代別】

「河川敷や堤防に雑草が繁茂している」は30代から80歳以上で最も多く、10・20代は「ゴミが目立つ」最も多い。

									最大値		最小値		(%)
	区分	いる河川敷や堤防に雑草が繁茂して	0 7 目 3 //   1 //	ない 安心して水辺に親しめる場所が	水質が悪い	生物を育む環境が少ない	水量が少ない	景観が悪い	悪臭がする	不満はない	やの他	わからない	無回答
=	全県	41.8	32.7	25.9	18.0	14.8	8.6	8.5	4.9	16.4	4.0	6.9	2.9
	10·20代	32.8	41.0	12.9	32.4	9.0	3.2	6.3	10.4	17.2	1.3	3.5	1.9
	30代	34.8	29.8	23.0	24.3	14.6	6.4	8.3	9.2	19.2	1.3	8.2	2.1
<u></u>	40代	41.0	35.3	25.9	22.1	9.2	4.6	11.8	5.3	15.3	6.9	8.3	1.1
年代別	50代	39.2	34.8	22.3	19.2	14.5	9.4	9.6	4.1	18.7	5.7	5.2	2.1
נימ	60代	50.5	32.5	29.6	17.1	14.0	6.9	9.6	3.5	13.9	2.4	4.8	2.2
	70代	44.2	31.5	30.8	11.0	17.3	11.6	6.8	3.4	19.0	4.3	6.3	2.6
	80歳以上	42.8	25.5	28.4	11.9	22.6	14.8	6.7	2.9	11.6	4.0	13.6	5.7
年代間の差		17.7	15.5	17.9	21.4	13.6	11.6	5.5	7.5	7.6	5.6	10.1	4.6

# 【性・年代別】

「河川敷や堤防に雑草が繁茂している」は、男性は80歳以上(52.9%)、女性は60代(53.8%)で最も多く、続く「ゴミが目立つ」は男女ともに10・20代(男性45.2%、女性36.4%)が最も多い。

									最大値		最小値		(%)
区分		いる河川敷や堤防に雑草が繁茂して	ゴミが目立つ	ないないに親しめる場所が	水質が悪い	生物を育む環境が少ない	水量が少ない	景観が悪い	悪臭がする	不満はない	その他	わからない	無回答
4	皇県	41.8	32.7	25.9	18.0	14.8	8.6	8.5	4.9	16.4	4.0	6.9	2.9
	10·20代	30.6	45.2	12.9	27.0	4.3	4.5	5.5	10.3	15.5	0.2	2.8	4.0
	30代	31.1	24.9	16.0	21.1	13.3	10.0	2.4	6.7	26.6	2.0	11.1	0.3
男 性	40代	37.4	36.8	24.3	25.2	11.1	2.7	8.5	6.0	17.6	5.6	9.0	2.4
年	50代	45.7	44.4	27.8	20.6	17.7	8.6	7.6	6.0	17.5	5.3	2.8	1.7
代 別	60代	45.9	34.9	30.6	19.1	13.1	6.7	10.0	2.3	15.1	4.0	3.5	2.7
	70代	42.6	32.1	33.6	12.2	20.4	10.7	10.2	2.1	21.9	5.2	3.0	1.0
	80歳以上	52.9	34.0	27.8	16.9	24.9	21.9	4.8	2.0	8.7	4.1	9.7	4.3
男性・	年代間の差	22.3	20.3	20.7	14.8	20.6	19.2	7.8	8.3	17.9	5.4	8.3	4.0
	10·20代	34.0	36.4	13.1	37.7	13.5	1.9	6.0	10.6	18.9	2.4	4.2	0.0
	30代	37.5	32.9	27.2	26.5	15.6	4.1	11.8	10.8	14.4	0.9	6.5	2.9
女 性	40代	43.0	35.1	27.4	21.0	8.4	5.9	13.6	5.1	13.4	7.8	7.6	0.4
年	50代	35.4	29.3	19.6	18.7	13.0	9.9	10.6	3.2	19.5	6.0	6.5	2.4
代 別	60代	53.8	30.7	29.0	15.8	14.6	6.9	9.4	4.4	13.2	1.3	5.7	1.9
	70代	45.7	31.5	28.8	9.7	14.8	12.1	4.2	4.5	16.2	3.6	9.0	3.9
	80歳以上	34.9	19.9	29.1	8.8	20.2	10.2	8.2	2.6	14.0	3.5	16.2	6.9
女性・	年代間の差	19.8	16.5	16.0	28.9	11.8	10.2	9.4	8.2	6.3	6.9	12.0	6.9
答え	たくない	38.0	41.8	10.8	1.6	3.2	4.2	11.6	4.1	27.1	5.7	7.8	1.6

#### 問9 未来に残したい水辺の環境

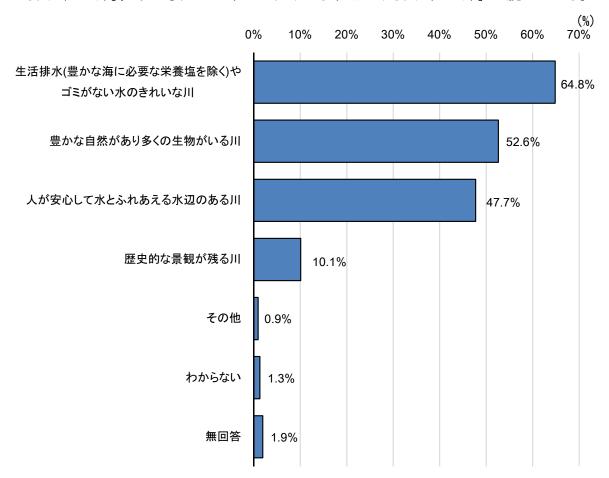
### 問9

あなたが、未来に残したい川(水辺の環境)は、どのようなものですか。次の中から該当するものを2つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 生活排水(豊かな海に必要な栄養塩を除く)やゴミがない水のきれいな川
- 2 人が安心して水とふれあえる水辺のある川
- 3 豊かな自然があり多くの生物がいる川
- 4 歴史的な景観が残る川
- 5 その他
- 6 わからない

#### 【全県】

「生活排水やゴミのない水のきれいな川(64.8%)」が最も多く、次いで「豊かな自然があり多くの生物がいる川(52.6%)」、「人が安心して水とふれあえる水辺のある川(47.7%)」が続いている。



# 未来に残したい水辺の環境

# 【地域別】

全県で最も多い「生活排水やゴミのない水のきれいな川」は、阪神南(69.1%)で最も多く、次いで東播磨(66.9%)、中播磨(66.2%)が多い。

				最大値		最小値		(%)
	区分	水のきれいな川栄養塩を除く)やゴミがない生活排水(豊かな海に必要な	がいる川豊かな自然があり多くの生物	水辺のある川人が安心して水とふれあえる	歴史的な景観が残る川	その他	わからない	無回答
全	全県		52.6	47.7	10.1	0.9	1.3	1.9
	神戸	65.3	51.0	47.4	12.4	0.8	1.6	1.2
	阪神南	69.1	51.3	44.1	11.9	0.8	0.8	1.7
	阪神北	61.7	61.7	51.8	5.5	0.4	0.7	1.8
	東播磨	66.9	48.2	46.8	8.6	2.2	1.8	2.2
地 域	北播磨	62.1	51.1	52.9	7.1	0.7	1.8	2.5
別	中播磨	66.2	48.7	47.6	13.0	0.7	0.7	3.0
	西播磨	55.4	56.7	52.8	7.9	1.3	2.0	2.0
	但 馬	58.1	61.0	49.0	6.5	0.6	1.0	3.2
	丹波	55.0	62.0	48.4	9.7	0.4	1.9	2.7
	淡路	65.4	51.8	41.2	6.2	1.6	3.1	3.5
地垣	間の差	14.1	13.8	11.7	7.5	1.8	2.4	2.3

# 未来に残したい水辺の環境

【性別】 男女とも全県と同じく「生活排水やゴミがない水のきれいな川」が最も多い。

								(%)
	区分	水のきれいな川 栄養塩を除く ) やゴミがない	がいる川豊かな自然があり多くの生物	水辺のある川人が安心して水とふれあえる	歴史的な景観が残る川	その他	わからない	無回答
4	全 県	64.8	52.6	47.7	10.1	0.9	1.3	1.9
	男性	60.7	57.3	45.8	11.2	1.3	1.2	1.3
性 別	女 性	67.7	50.3	49.2	9.1	0.7	1.3	2.2
	答えたくない	65.1	35.5	50.8	16.9	1.6	7.0	0.0
男女	対間の差	7.0	7.0	3.4	2.1	0.6	0.1	0.9

## 未来に残したい水辺の環境

## 【年代別】

「生活排水やゴミがない水のきれいな川」は60代(68.9%)が最も多く、続く「豊かな自然があり多くの生物がいる川」は80歳以上(58.7%)が最も多い。

				最大値		最小値		(%)
	区分	きれいな川養塩を除く ) やゴミがない水の生活排水(豊かな海に必要な栄	いる川豊かな自然があり多くの生物が	辺のある川人が安心して水とふれあえる水	歴史的な景観が残る川	その他	わからない	無 回 烙
₹	è 県	64.8	52.6	47.7	10.1	0.9	1.3	1.9
	10·20代	68.5	48.9	51.4	11.1	1.4	0.0	0.0
	30代	61.0	49.2	52.2	12.0	0.0	1.1	0.3
	40代	64.9	48.6	55.6	9.9	0.2	2.1	0.5
│ 年 │ 代 │ 別	50代	64.2	54.8	47.7	12.3	0.9	1.0	0.6
נינל	60代	68.9	55.9	47.4	8.1	1.2	0.3	0.5
	70代	66.0	51.9	44.8	8.3	1.8	1.3	3.9
	80歳以上	60.5	58.7	39.8	10.4	0.6	3.4	4.1
年代	代間の差	8.4	10.1	15.8	4.2	1.8	3.4	4.1

## 未来に残したい水辺の環境

## 【性・年代別】

「生活排水やゴミがない水のきれいな川」は、男性は 30 代 (65.2%)、女性は 60 代 (76.6%) が最も多く、続く「豊かな自然があり多くの生物がいる川」は、男女とも 80 歳以上が最も多い (男性 65.3% 女性 55.6%)。

				最大値		最小値		(%)
	区分	きれいな川養塩を除く)やゴミがない水の生活排水(豊かな海に必要な栄	いる川豊かな自然があり多くの生物が	辺のある川人が安心して水とふれあえる水	歴史的な景観が残る川	その他	わからない	無回答
<u></u>	È 県	64.8	52.6	47.7	10.1	0.9	1.3	1.9
	10·20代	63.4	49.4	56.1	13.0	3.0	0.0	0.0
	30代	65.2	48.9	36.8	18.1	0.0	0.9	0.3
男性	40代	53.2	52.4	53.7	15.7	0.0	4.0	0.8
年	50代	63.0	60.5	45.0	10.0	1.3	0.0	0.8
代別	60代	58.1	60.6	48.9	8.4	0.7	0.2	0.0
	70代	64.1	57.9	42.6	10.5	2.2	0.7	1.5
	80歳以上	58.5	65.3	39.8	7.6	1.4	3.7	4.3
男性・	年代間の差	12.0	16.4	19.3	10.5	3.0	4.0	4.3
	10·20代	74.1	47.9	47.8	8.3	0.0	0.0	0.0
	30代	59.4	50.0	61.2	8.8	0.0	0.5	0.3
女性	40代	71.8	46.4	56.2	7.0	0.3	1.2	0.3
年	50代	64.6	52.0	49.2	13.6	0.6	1.6	0.5
代別	60代	76.6	52.5	46.5	7.9	1.6	0.3	0.9
	70代	67.2	47.7	47.1	5.8	1.3	1.7	5.6
	80歳以上	61.1	55.6	39.8	12.7	0.1	2.9	4.1
女性•	年代間の差	17.2	9.2	21.4	7.8	1.6	2.9	5.6
答えた	くない(性別)	65.1	35.5	50.8	16.9	1.6	7.0	0.0

- 3 「自然災害に対する意識」に関することについて
- 問10 不安に感じる自然災害

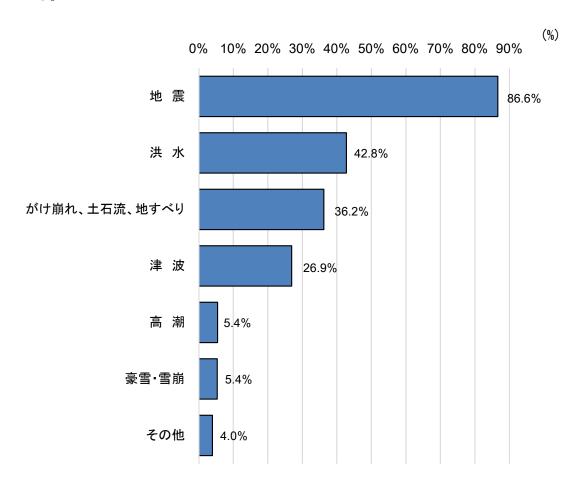
### 問10

あなたがお住まいの地域で特に不安を感じる自然災害はどれですか。次の中から該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 地震
- 2 津 波
- 3 洪 水
- 4 高 潮
- 5 がけ崩れ、土石流、地すべり
- 6 豪雪·雪崩
- 7 その他

#### 【全県】

「地震(86.6%)」が最も多く、次いで「洪水(42.8%)」、「がけ崩れ、土石流、地すべり(36.2%)」が続いている。



## 【地域別】

「地震」は全地域で最も多く、中でも阪神北(91.2%)で最も多い。次いで淡路(89.1%)、東播磨(88.8%)が多い。

(00: 0/0/	ル・多v ·。				最大値		最小値		(%)
	区分	地震	洪水	がけ崩れ、土石流、地すべり	津波	高潮	無 画・ 雪 滲	その他	無回答
至	È 県	86.6	42.8	36.2	26.9	5.4	5.4	4.0	1.7
	神戸	87.3	24.3	46.2	27.5	6.4	4.0	4.8	0.8
	阪神南	88.6	55.9	17.4	51.7	7.6	1.7	2.1	0.8
	阪神北	91.2	40.1	45.3	5.1	0.0	4.0	7.3	1.8
	東播磨	88.8	51.1	14.7	39.6	7.9	1.8	4.0	2.2
地 域	北播磨	86.8	41.1	48.6	0.4	0.0	6.1	5.0	3.2
別	中播磨	84.0	53.2	32.7	17.8	5.9	3.3	2.2	3.7
	西播磨	78.7	52.8	52.5	13.1	5.6	7.9	2.3	1.6
	但 馬	63.0	59.1	59.7	6.2	2.3	58.8	1.3	2.3
	丹波	76.7	48.1	68.6	0.4	0.0	22.1	3.9	2.3
	淡路	89.1	38.1	41.2	41.2	10.1	1.2	2.7	2.7
地垣	<b></b> 間の差	28.2	34.8	53.9	51.3	10.1	57.6	6.0	2.9

【性別】 男女とも全県と同じく「地震」が最も多い。

(%) 津 豪 そ 洪 地 が 高 無 雪 け の 回 震 水 崩 波 潮 他 答 雪 れ 崩 土 区 分 石 流 地 す べ IJ 全 県 86.6 42.8 36.2 26.9 5.4 5.4 4.0 1.7 86.2 40.7 39.0 25.2 5.1 5.0 4.8 1.9 男 性 性 87.1 44.1 34.2 28.3 5.5 5.5 3.4 1.6 女 性 別 答えたくない 78.4 55.7 49.7 26.7 15.7 2.6 5.7 0.0 男女間の差 0.9 3.4 4.8 3.1 0.4 0.5 1.4 0.3

## 【年代別】

全県で最も多い「地震」は、全年代で最も多く、中でも50代(88.0%)で最も多い。続く「洪水」は、40代(49.9%)が最も多い。

					最大値		最小値		(%)
	区分	母	洪水	がけ崩れ、土石流、地すべり	津波	高潮	豪雪・雪崩	その他	無回答
4	全 県	86.6	42.8	36.2	26.9	5.4	5.4	4.0	1.7
	10·20代	87.8	38.0	33.7	40.4	6.2	2.8	2.9	0.0
	30代	85.4	41.9	38.3	32.8	6.5	5.8	0.3	0.3
年	40代	85.9	49.9	40.2	28.9	5.0	7.7	1.9	0.7
<del>+</del>   代   別	50代	88.0	47.1	33.2	25.0	4.9	4.7	6.5	0.6
""	60代	87.8	44.7	40.3	23.6	6.4	6.8	3.0	1.7
	70代	85.7	39.4	33.2	23.8	3.7	3.6	5.2	2.7
	80歳以上	86.8	36.8	35.4	25.0	7.4	5.8	5.9	3.9
年代	代間の差	2.6	13.1	7.1	16.8	3.7	4.9	6.2	3.9

## 【性・年代別】

「地震」は、男性は 40 代 (93.2%)、女性は 60 代 (92.4%) で最も多く、続く「洪水」は男女とも に 40 代が最も多い (男性 46.7%、女性 50.7%)。

					最大値		最小値		(%)
	区分	地震	洪水	がけ崩れ、土石流、地すべり	津波	高潮	豪雪・雪湖	その他	無回答
全	<u></u> 県	86.6	42.8	36.2	26.9	5.4	5.4	4.0	1.7
	10·20代	86.6	33.2	30.9	42.2	7.2	1.8	3.0	0.0
	30代	83.3	41.3	43.5	26.5	5.9	6.9	0.9	0.3
男 性	40代	93.2	46.7	42.5	25.1	6.5	7.3	4.5	1.6
· 年	50代	87.6	44.4	34.2	25.0	5.0	3.5	4.5	1.8
代 別	60代	81.4	40.8	43.2	19.1	6.7	6.6	4.9	2.1
	70代	85.7	36.1	38.7	22.9	2.7	3.3	6.4	2.7
	80歳以上	87.4	43.5	38.7	23.7	4.3	6.2	6.7	3.1
男性・	年代間の差	11.8	13.5	12.6	23.1	4.5	5.5	5.8	3.1
	10·20代	88.9	42.9	36.7	38.1	4.2	3.8	2.8	0.0
	30代	86.3	42.4	35.3	37.0	7.0	5.2	0.0	0.3
女 性	40代	82.0	50.7	38.1	31.3	3.7	8.2	0.6	0.3
· 年	50代	88.8	48.2	32.4	25.2	4.4	5.3	7.5	0.0
代別	60代	92.4	47.5	38.0	26.7	6.2	6.8	1.7	1.3
	70代	85.6	41.4	29.4	23.8	4.6	3.8	4.2	2.7
	80歳以上	87.1	32.8	33.0	26.8	9.8	5.2	4.9	4.6
女性・4	年代間の差	10.4	17.9	8.7	14.3	6.1	4.4	7.5	4.6
答えたの	くない(性別)	78.4	55.7	49.7	26.7	15.7	2.6	5.7	0.0

#### 問11 自然災害への備えに対する不安な点

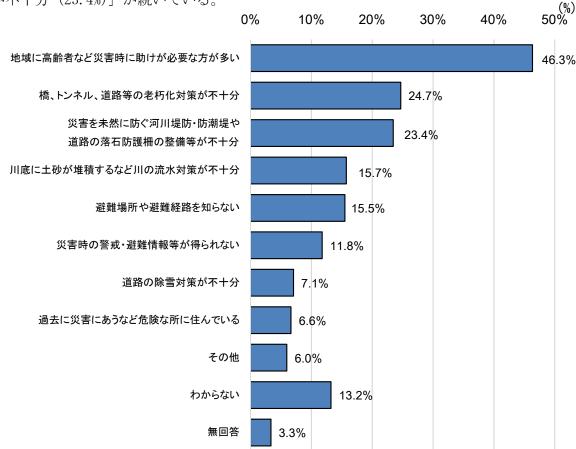
#### 問11

あなたがお住まいの地域において、自然災害への備えで特に不安を感じることはどれですか。次の中から該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 災害を未然に防ぐ河川堤防・防潮堤や道路の落石防護柵の整備等が不十分
- 2 橋、トンネル、道路等の老朽化対策が不十分
- 3 道路の除雪対策が不十分
- 4 川底に土砂が堆積するなど川の流水対策が不十分
- 5 過去に災害にあうなど危険な所に住んでいる
- 6 避難場所や避難経路を知らない
- 7 地域に高齢者など災害時に助けが必要な方が多い
- 8 災害時の警戒・避難情報等が得られない
- 9 その他
- 10 わからない

### 【全県】

「地域に高齢者など災害時に助けが必要な方が多い(46.3%)」が最も多く、次いで「橋、トンネル、 道路等の老朽化対策が不十分(24.7%)」、「災害を未然に防ぐ河川堤防・防潮堤や道路の落石防護柵 の整備等が不十分(23.4%)」が続いている。



## 【地域別】

全県で最も多い「地域に高齢者など災害時に助けが必要な方が多い」は丹波(58.9%)が最も多く、 次いで北播磨(55.0%)、西播磨・淡路(50.2%)が多い。

但馬は「道路の除雪対策が不十分」が最も多い(48.4%)。

								最大値		最小値		(%)
	区 分	けが必要な方が多い地域に高齢者など災害時に助	化対策が不十分橋、トンネル、道路等の老朽	整備等が不十分 防潮堤や道路の落石防護柵の災害を未然に防ぐ河川堤防・	の流水対策が不十分川底に土砂が堆積するなど川	い避難経路を知らな	得られない災害時の警戒・避難情報等が	道路の除雪対策が不十分	所に住んでいる過去に災害にあうなど危険な	中の中	わからない	無回答
至	と 県	46.3	24.7	23.4	15.7	15.5	11.8	7.1	6.6	6.0	13.2	3.3
	神戸	46.6	28.3	19.1	9.2	16.3	12.7	5.6	6.0	5.6	16.3	2.4
	阪神南	42.8	27.1	25.8	12.7	16.1	11.9	1.3	9.3	8.5	12.3	3.0
	阪神北	45.3	24.8	19.0	12.4	19.3	15.7	7.3	4.7	7.7	15.0	2.6
	東播磨	45.0	21.9	23.7	16.5	19.8	13.7	2.5	4.7	4.0	12.9	4.0
地域	北播磨	55.0	18.9	26.1	19.6	11.1	7.1	8.6	6.1	4.6	11.1	4.6
別	中播磨	46.1	23.8	26.0	24.2	12.3	10.4	8.2	3.3	6.3	12.3	4.8
	西播磨	50.2	18.7	32.1	28.5	9.8	7.2	12.8	9.5	2.6	11.1	3.9
	但馬	46.8	19.5	32.8	29.5	3.2	3.2	48.4	18.8	2.6	4.5	4.9
	丹波	58.9	17.8	28.3	31.4	9.3	5.8	32.6	7.8	5.8	2.3	3.9
	淡路	50.2	16.3	29.6	32.7	10.1	6.6	3.9	8.6	3.9	8.2	5.8
地垣	<b>越間の差</b>	16.1	12.0	13.8	23.5	16.6	12.5	47.1	15.5	5.9	14.0	3.4

## 【性別】

男女とも「地域に高齢者など災害時に助けが必要な方が多い」が最も多い。

男女間の差は「川底に土砂が堆積するなど川の流水対策が不十分(男性 20.2%、女性 12.7%)」(7.5 ポイント差)が最も大きい。

												(%)
	区分	けが必要な方が多い地域に高齢者など災害時に助	化対策が不十分橋、トンネル、道路等の老朽	整備等が不十分防潮堤や道路の落石防護柵の災害を未然に防ぐ河川堤防・	の流水対策が不十分川底に土砂が堆積するなど川	い避難場所や避難経路を知らな	得られない災害時の警戒・避難情報等が	道路の除雪対策が不十分	所に住んでいる過去に災害にあうなど危険な	その他	わからない	無回答
4	全県	46.3	24.7	23.4	15.7	15.5	11.8	7.1	6.6	6.0	13.2	3.3
	男性	47.3	28.2	21.6	20.2	16.0	12.1	6.7	5.9	5.4	12.9	3.0
性 別	女 性	46.0	22.5	24.5	12.7	14.9	11.6	7.4	7.1	6.3	13.2	3.6
	答えたくない	33.1	22.9	51.2	17.2	16.7	0.8	3.9	7.6	15.0	18.1	1.6
男女	女間の差	1.3	5.7	2.9	7.5	1.1	0.5	0.7	1.2	0.9	0.3	0.6

## 【年代別】

「地域に高齢者など災害時に助けが必要な方が多い」は、全年代で最も多く、中でも 80 歳以上 (59.8%) で最も多い。続く「橋、トンネル、道路等の老朽化対策が不十分」は 10・20 代 (31.1%) が最も多い。

								最大値		最小値		(%)
	区分	が必要な方が多い地域に高齢者など災害時に助け	対策が不十分 橋、トンネル、道路等の老朽化	等が不十分潮堤や道路の落石防護柵の整備災害を未然に防ぐ河川堤防・防	流水対策が不十分川底に土砂が堆積するなど川の	避難場所や避難経路を知らない	られない災害時の警戒・避難情報等が得	道路の除雪対策が不十分	に住んでいる過去に災害にあうなど危険な所	その他	わからない	無回答
4	皇 県	46.3	24.7	23.4	15.7	15.5	11.8	7.1	6.6	6.0	13.2	3.3
	10·20代	33.0	31.1	27.4	10.4	29.8	8.1	6.3	4.1	7.9	11.1	0.2
	30代	37.7	19.4	26.6	9.8	16.3	7.8	7.2	9.6	5.1	22.2	0.7
左	40代	46.1	29.6	26.5	12.1	14.0	6.4	7.4	5.0	8.2	15.5	1.3
年代別	50代	38.6	31.0	26.9	8.4	13.8	7.5	6.9	7.2	7.0	16.0	2.5
"	60代	53.7	29.4	27.1	20.3	12.8	11.2	8.7	8.0	3.9	8.0	2.7
	70代	48.9	16.7	18.3	21.4	13.7	16.9	6.7	3.8	7.4	9.6	6.5
	80歳以上	59.8	18.7	15.8	21.9	15.4	20.4	5.3	9.8	2.4	13.5	5.3
年代	代間の差	26.8	14.4	11.6	13.5	17.0	14.0	3.4	6.0	5.8	14.2	6.3

## 【性・年代別】

「地域に高齢者など災害時に助けが必要な方が多い」は男女ともに 80 歳以上 (男性 61.2%、女性 59.6%) で最も多く、続く「橋、トンネル、道路等の老朽化対策が不十分」は男性は 50 代 (38.3%)、女性は 60 代 (29.5%) が最も多い。

								最大値		最小値		(%)
	区分	が必要な方が多い地域に高齢者など災害時に助け	対策が不十分橋、トンネル、道路等の老朽化	等が不十分潮堤や道路の落石防護柵の整備災害を未然に防ぐ河川堤防・防	流水対策が不十分川底に土砂が堆積するなど川の	避難場所や避難経路を知らない	られない災害時の警戒・避難情報等が得	道路の除雪対策が不十分	に住んでいる過去に災害にあうなど危険な所	その他	わからない	無回答
È	È 県	46.3	24.7	23.4	15.7	15.5	11.8	7.1	6.6	6.0	13.2	3.3
	10·20代	28.6	35.9	21.4	14.6	25.3	6.1	8.1	7.7	7.9	15.7	0.4
	30代	36.1	26.0	19.8	14.2	11.8	6.0	6.1	1.6	3.2	30.6	0.7
男 性	40代	47.2	32.9	24.1	16.3	15.1	5.6	6.8	7.5	7.9	14.7	0.8
年	50代	39.1	38.3	28.4	9.7	18.3	8.2	6.2	4.8	3.8	15.2	2.4
代別	60代	60.7	29.2	23.7	22.8	12.8	11.0	6.9	8.6	4.1	3.8	3.5
	70代	46.9	18.1	19.3	23.5	17.7	17.3	6.2	2.7	7.2	9.7	5.2
	80歳以上	61.2	25.8	14.2	35.3	11.9	23.4	6.9	9.5	3.4	13.0	3.1
男性・	年代間の差	32.6	20.2	14.2	25.6	13.5	17.8	2.0	7.9	4.7	26.8	4.8
	10·20代	36.4	27.1	32.0	6.7	33.2	10.1	4.6	0.9	7.9	7.1	0.0
	30代	39.0	15.9	30.6	7.1	19.0	8.9	7.9	14.0	5.5	17.7	0.4
女 性	40代	45.4	27.7	26.9	10.2	13.3	7.0	7.8	3.8	8.7	15.9	1.6
年	50代	38.5	27.7	25.7	7.2	11.4	7.2	7.3	8.1	8.4	16.6	2.6
代別	60代	48.7	29.5	29.5	18.4	12.8	11.3	10.0	7.6	3.8	10.8	2.1
	70代	50.8	15.0	16.8	20.1	10.9	16.3	7.0	4.8	7.7	9.8	7.6
	80歳以上	59.6	14.3	17.0	12.6	17.7	19.0	4.4	10.3	1.3	12.8	7.0
女性・	年代間の差	23.2	15.2	15.2	13.4	22.3	12.0	5.6	13.1	7.4	10.6	7.6
答えたぐ	くない(性別)	33.1	22.9	51.2	17.2	16.7	0.8	3.9	7.6	15.0	18.1	1.6

### 問12 水害・土砂災害からの避難に必要な情報

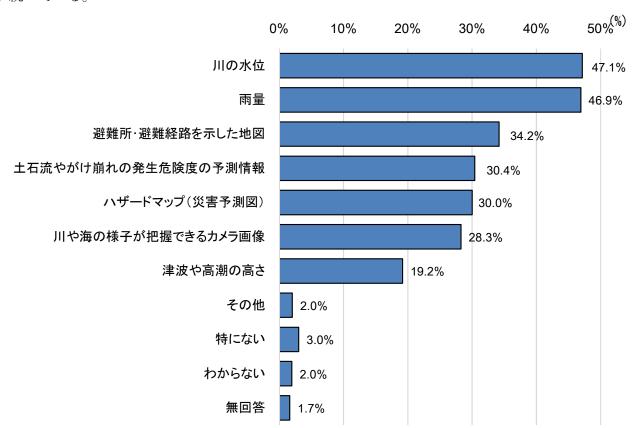
### 問 12

あなたは、水害・土砂災害について、的確に避難準備や避難判断するためには、どのような情報が必要だと思いますか。次の中から該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 雨量
- 2 川の水位
- 3 津波や高潮の高さ
- 4 土石流やがけ崩れの発生危険度の予測情報
- 5 川や海の様子が把握できるカメラ画像
- 6 ハザードマップ(災害予測図)
- 7 避難所・避難経路を示した地図
- 8 その他
- 9 特にない
- 10 わからない

### 【全県】

「川の水位 (47.1%)」が最も多く、次いで「雨量 (46.9%)」、「避難所・避難経路を示した地図 (34.2%)」が続いている。



## 【地域別】

「川の水位」は、但馬(69.5%)で最も多く、次いで中播磨(59.5%)、阪神南(58.1%)が多い。 「雨量」は、淡路(59.1%)で最も多く、次いで丹波(58.5%)、但馬(55.2%)が多い。

								最大値		最小値		(%)
	区分	川の水位	167 量	図避難所・避難経路を示した地	度の予測情報土石流やがけ崩れの発生危険	図) ハザードマップ(災害予測	メラ画像川や海の様子が把握できるカ	津波や高潮の高さ	中のや	特にない	わからない	無回答
至	全 県	47.1	46.9	34.2	30.4	30.0	28.3	19.2	2.0	3.0	2.0	1.7
	神戸	30.7	42.2	40.6	41.4	31.1	26.7	22.3	2.8	3.6	2.4	0.4
	阪神南	58.1	50.4	31.8	12.3	31.8	29.2	35.2	2.1	1.7	0.8	1.3
	阪神北	43.4	50.7	34.7	37.2	38.3	27.0	5.1	1.1	5.5	2.2	0.7
	東播磨	51.8	43.2	38.8	16.5	29.9	33.1	21.2	1.8	2.9	2.9	2.2
地 域	北播磨	46.4	52.9	32.9	36.4	26.4	21.1	2.5	2.9	5.4	2.5	2.5
別	中播磨	59.5	42.4	29.7	27.9	25.7	31.2	12.3	1.9	1.9	1.5	3.3
	西播磨	57.7	47.9	21.3	41.0	21.3	27.5	12.8	0.7	1.3	2.0	3.3
	但馬	69.5	55.2	20.1	44.8	18.5	30.5	5.2	1.9	0.6	1.0	3.9
	丹波	56.2	58.5	24.0	50.4	26.7	17.8	0.0	2.3	2.3	0.8	4.7
	淡路	41.6	59.1	21.8	28.4	17.9	28.4	30.7	0.8	1.9	3.1	4.3
地垣	<b>城間の差</b>	38.8	16.9	20.5	38.1	20.4	15.3	35.2	2.2	4.9	2.3	4.3

【性別】 男性は「川の水位(50.6%)」が最も多く、女性は「雨量(47.5%)」が最も多い。

												(%)
	区分	川の水位		図 選難所・避難経路を示した地	度の予測情報生石流やがけ崩れの発生危険	図)	メラ画像川や海の様子が把握できるカ	津波や高潮の高さ	その他	特にない	わからない	無回答
1	全県	47.1	46.9	34.2	30.4	30.0	28.3	19.2	2.0	3.0	2.0	1.7
	男性	50.6	46.6	32.9	28.9	28.8	28.0	19.1	2.7	3.0	1.8	1.3
性 別	女 性	45.3	47.5	35.0	31.4	31.1	28.6	19.5	1.7	2.9	1.9	1.9
	答えたくない	43.3	39.9	32.9	36.4	20.3	22.0	22.6	0.0	5.2	6.7	0.0
男女	対間の差	5.3	0.9	2.1	2.5	2.3	0.6	0.4	1.0	0.1	0.1	0.6

# 【年代別】

「川の水位」は50代(54.8%)が最も多く、続く「雨量」は70代(51.3%)が最も多い。

								最大値		最小値		(%)
	区分	川の水位		避難所・避難経路を示した地図	の予測情報 土石流やがけ崩れの発生危険度	ハザードマップ(災害予測図)	ラ画像川や海の様子が把握できるカメ	津波や高潮の高や	その他	特にない	わからない	無回答
4	全県	47.1	46.9	34.2	30.4	30.0	28.3	19.2	2.0	3.0	2.0	1.7
	10·20代	45.2	36.5	34.8	26.8	40.3	48.4	24.1	0.6	0.2	0.6	0.0
	30代	49.9	37.6	38.6	32.7	37.4	35.6	23.7	1.9	0.7	2.1	0.4
年	40代	53.2	48.6	35.5	37.1	28.7	31.8	21.9	3.6	0.3	1.7	0.5
代別	50代	54.8	49.4	33.6	33.3	26.7	32.2	19.5	2.5	2.2	0.7	0.4
734	60代	53.2	50.8	27.5	32.1	28.2	29.1	19.7	1.9	1.9	2.1	1.3
	70代	37.0	51.3	34.3	25.0	30.2	18.4	14.4	1.7	4.9	2.7	3.5
	80歳以上	39.9	44.6	38.4	27.5	26.3	17.0	18.0	1.6	8.8	2.8	3.7
年代	代間の差	17.8	14.8	11.1	12.1	14.0	31.4	9.7	3.0	8.6	2.2	3.7

## 【性・年代別】

「川の水位」は、男性は50代(60.8%)が最も多く、女性は60代(52.4%)が最も多い。続く「雨量」は、男性は70代(51.6%)、女性は40代(52.4%)が最も多い。

								最大値		最小値		(%)
	区分	川の水位	雨量	避難所・避難経路を示した地図	の予測情報 土石流やがけ崩れの発生危険度	ハザードマップ(災害予測図)	ラ画像川や海の様子が把握できるカメ	津波や高潮の高さ	その他	特にない	わからない	無回答
	- 県	47.1	46.9	34.2	30.4	30.0	28.3	19.2	2.0	3.0	2.0	1.7
	10·20代	43.0	34.0	31.6	19.7	42.3	41.4	25.2	1.0	0.0	1.3	0.0
	30代	56.3	39.9	33.4	35.0	37.2	35.7	20.3	4.0	0.4	4.0	0.3
男 性	40代	59.1	41.7	35.4	30.0	25.4	37.6	23.4	3.8	0.7	1.7	0.8
年	50代	60.8	49.0	32.2	26.4	24.8	34.5	19.4	5.0	2.0	0.9	1.1
代 別	60代	54.5	49.0	25.6	33.7	28.6	30.5	20.9	2.4	1.0	0.2	0.7
	70代	40.1	51.6	36.6	28.2	29.2	14.9	14.0	1.4	4.5	2.2	2.5
	80歳以上	45.2	50.5	35.8	28.3	20.2	16.7	16.0	2.0	10.5	2.9	2.8
男性・	年代間の差	20.7	17.6	11.0	15.3	22.1	26.5	11.2	4.0	10.5	3.8	2.8
	10·20代	46.6	38.0	37.1	33.6	39.0	55.4	23.4	0.2	0.4	0.0	0.0
	30代	46.8	36.7	41.6	31.4	37.9	35.6	26.1	8.0	0.1	1.0	0.4
女 性	40代	49.4	52.4	36.0	40.5	31.3	28.2	21.3	3.5	0.0	1.7	0.3
· 年	50代	51.6	49.4	34.7	37.0	27.8	30.9	19.5	1.3	2.3	0.4	0.0
代 別	60代	52.4	52.2	28.8	30.8	28.0	28.3	18.7	1.6	2.5	3.4	1.7
	70代	35.1	51.8	32.5	22.6	30.9	21.4	14.0	2.0	5.3	3.1	4.2
	80歳以上	37.0	40.8	41.0	26.6	31.4	17.7	20.0	1.4	7.8	0.7	4.4
女性∙∶	年代間の差	17.3	15.7	12.8	17.9	11.2	37.7	12.1	3.3	7.8	3.4	4.4
答えた・	くない(性別)	43.3	39.9	32.9	36.4	20.3	22.0	22.6	0.0	5.2	6.7	0.0

### 問13 CGハザードマップの認知度

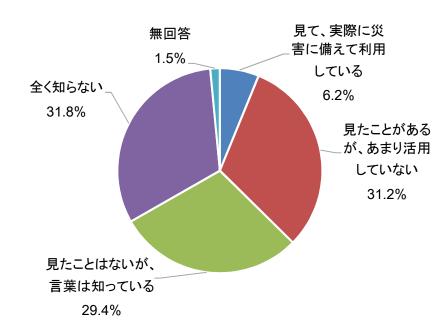
## 問13

あなたは「CGハザードマップ」を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 見て、実際に災害に備えて利用している
- 2 見たことがあるが、あまり活用していない
- 3 見たことはないが、言葉は知っている
- 4 全く知らない

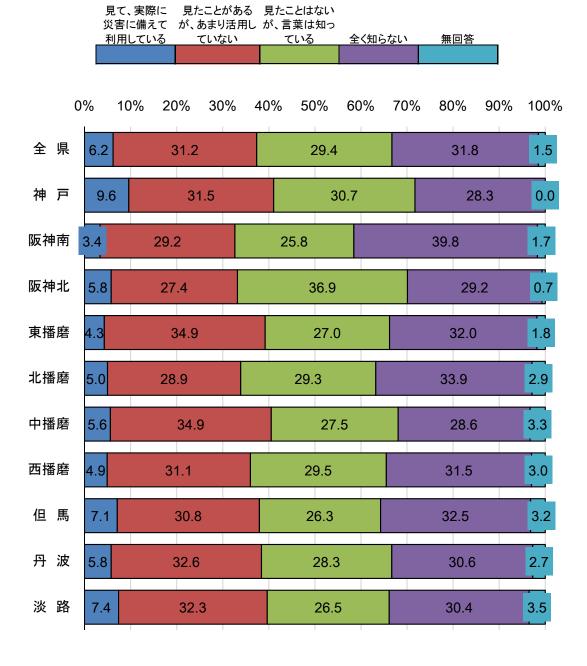
### 【全県】

「見て、実際に災害に備えて利用している」のは6.2%、「全く知らない」は31.8%となった。



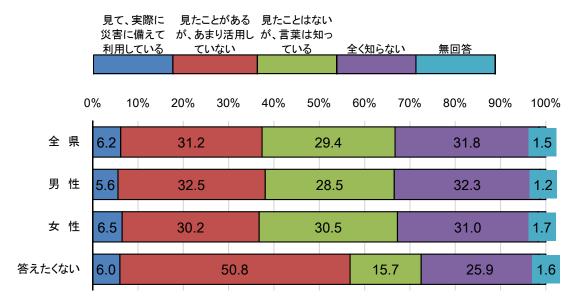
### 【地域別】

「見て、実際に災害に備えて利用している」は、神戸(9.6%)が最も高く、次いで淡路(7.4%)、 但馬(7.1%)が高い。



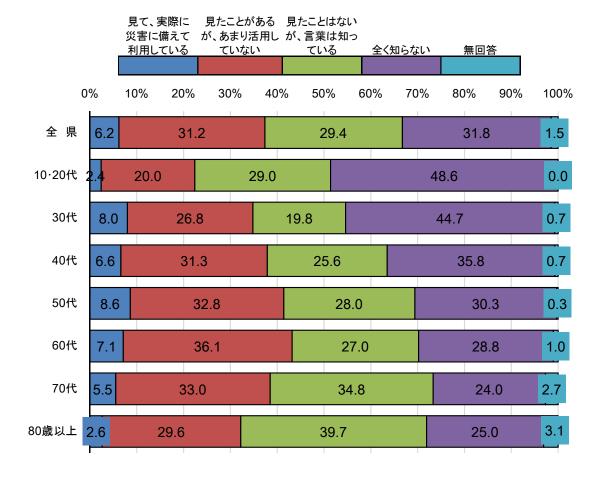
### 【性別】

男女間で大きな差は見られない。



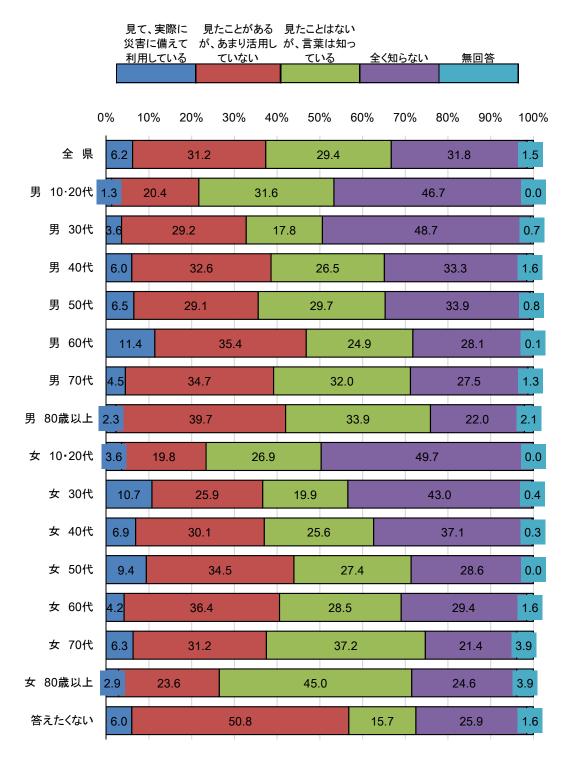
#### 【年代別】

「見て、実際に災害に備えて利用している」は50代(8.6%)が最も高く、次いで30代(8.0%)が高い。



### 【性・年代別】

「見て、実際に災害に備えて利用している」は、男性は 60 代(11.4%) が最も高く、女性は 30 代(10.7%) が最も高い。



4 「今後の社会基盤整備の方向性に対する意識」に関することについて

#### 問 14 社会基盤の老朽化の認識

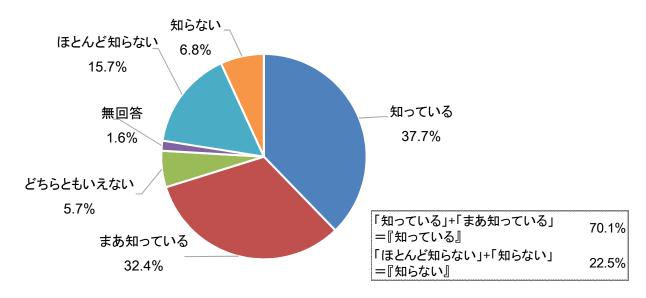
## 問14

あなたは、道路や橋、トンネルなど戦後の一時期(高度経済成長期)に多く建設した施設が、一斉に老 朽化することを知っていますか。次の中から1つ選んで番号に〇をつけてください。

- 1 知っている 2 まあ知っている 3 どちらともいえない
- 4 ほとんど知らない 5 知らない

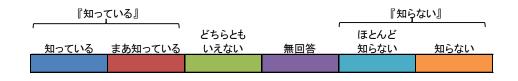
#### 【全県】

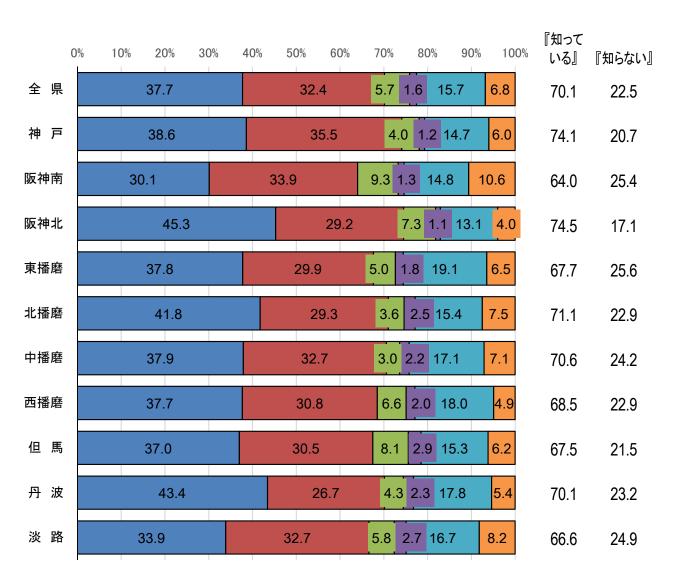
「知っている (37.7%)」と「まあ知っている (32.4%)」を合わせた『知っている』は、70.1%となり、「ほとんど知らない (15.7%)」と「知らない (6.8%)」を合わせた『知らない』は 22.5%となっている。



### 【地域別】

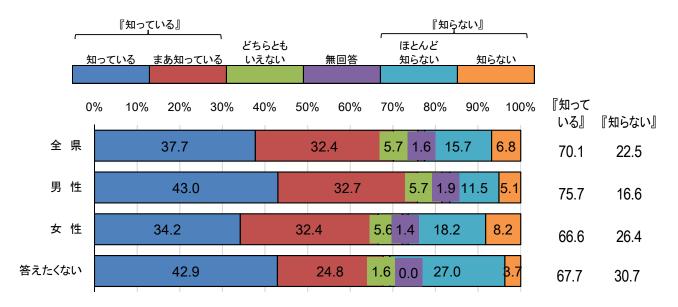
『知っている』は阪神北 (74.5%) が最も高く、次いで神戸 (74.1%)、北播磨 (71.1) が高い。





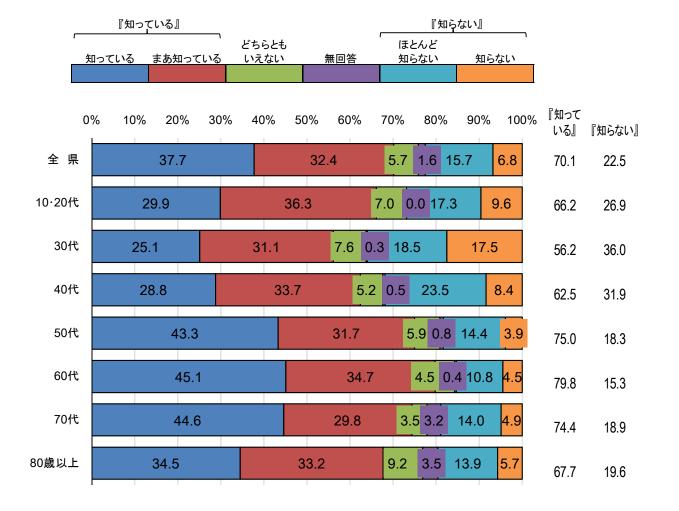
【性別】

『知っている』は、男性の方が女性より9.1ポイント高い。



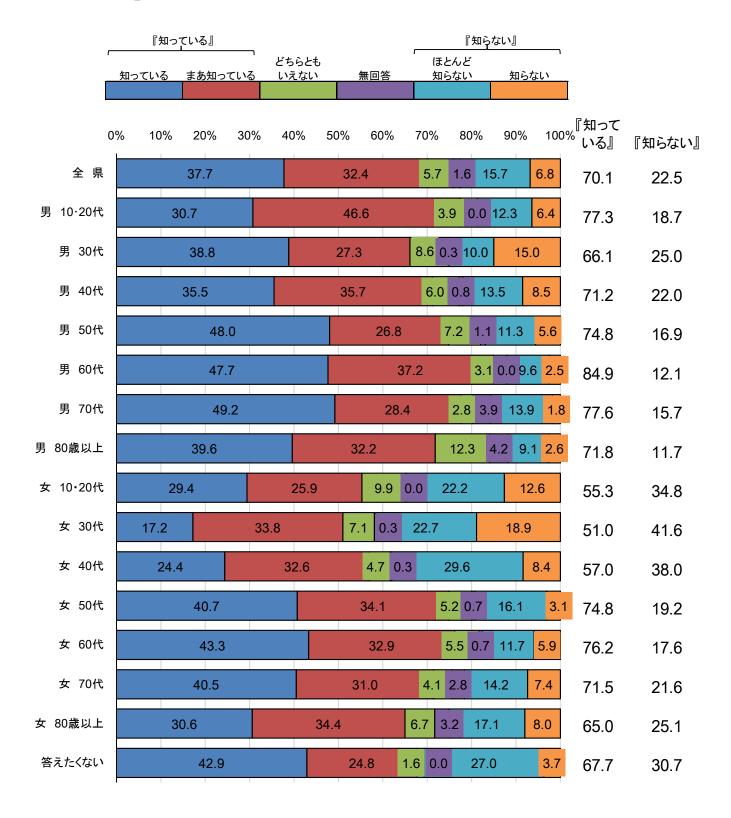
#### 【年代別】

『知っている』は60代(79.8%)で最も高く、次いで50代(75.0%)が高い。



【性・年代別】

『知っている』は、男女ともに60代(男性84.9%、女性76.2%)が最も高い。



### 問 15 道路・河川等の美化活動への参加状況

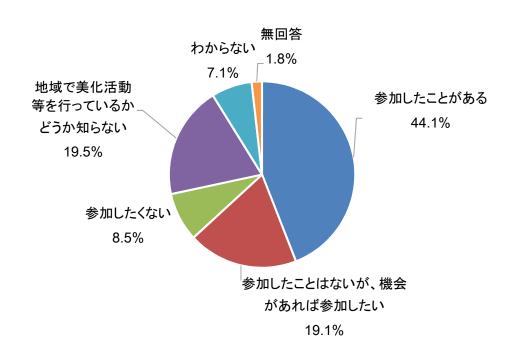
### 問 15

地域住民主体で実施している道路や河川等の花や木の手入れ、草刈りなどの美化活動に参加したことがありますか。次の中から1つ選んで番号に〇をつけてください。

- 1 参加したことがある
- 2 参加したことはないが、機会があれば参加したい
- 3 参加したくない
- 4 地域で美化活動等を行っているかどうか知らない
- 5 わからない

### 【全県】

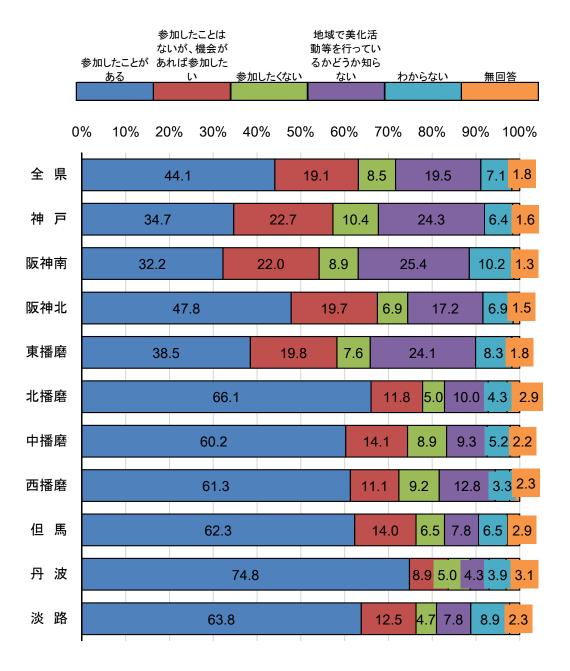
「参加したことがある」は44.1%、「参加したことはないが、機会があれば参加したい」は19.1%となっている。



#### 道路・河川等の美化活動への参加状況

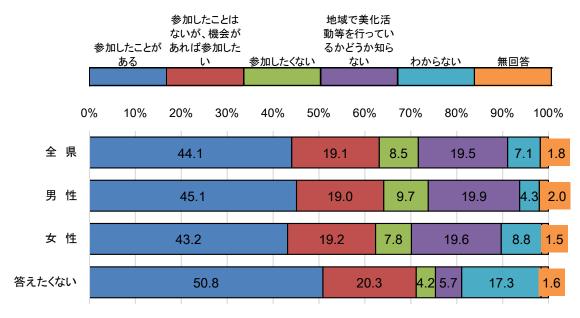
### 【地域別】

「参加したことがある」は丹波 (74.8%) が最も高く、次いで北播磨 (66.1%)、淡路 (63.8%) が高い。



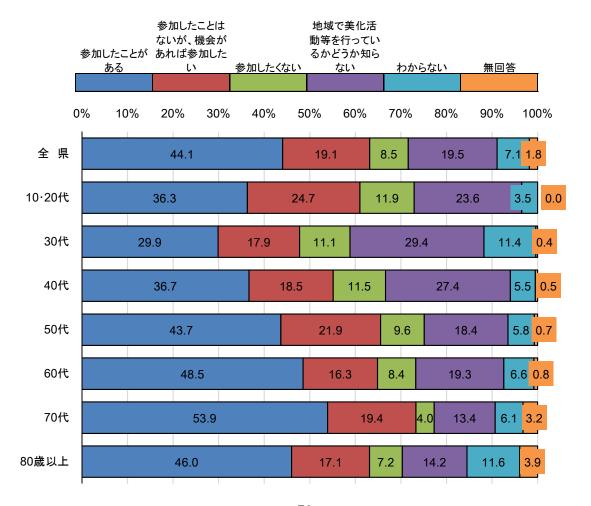
### 【性別】

男女間で大きな差は見られない。



### 【年代別】

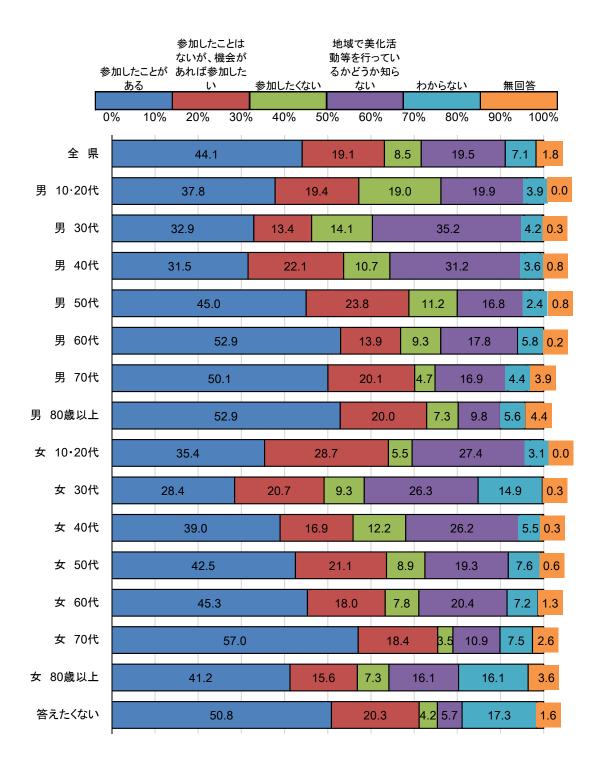
「参加したことがある」は、70代(53.9%)が最も高い。



#### 道路・河川等の美化活動への参加状況

#### 【性・年代別】

「参加したことがある」は、男性は 60 代と 80 歳以上 (52.9%)、女性は 70 代 (57.0%) が最も高い。



### 問16 社会基盤整備で重視すべき視点

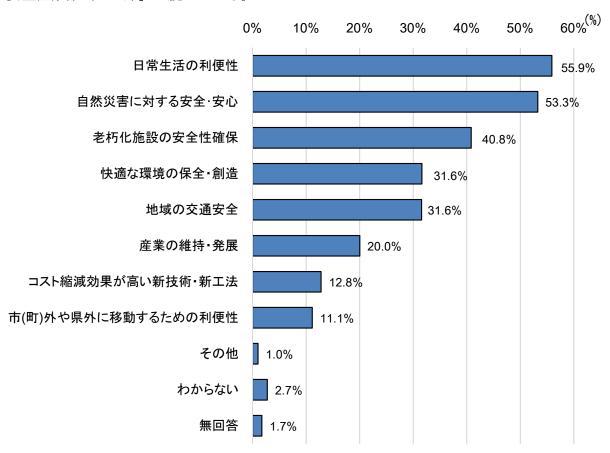
### 問16

あなたは、今後のインフラ整備について、どのような視点を重視して進めるべきだと思いますか。次の中から該当するものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 産業の維持・発展
- 2 市(町)外や県外に移動するための利便性
- 3 日常生活の利便性
- 4 地域の交通安全
- 5 快適な環境の保全・創造
- 6 老朽化施設の安全性確保
- 7 自然災害に対する安全・安心
- 8 コスト縮減効果が高い新技術・新工法
- 9 その他
- 10 わからない

### 【全県】

「日常生活の利便性(55.9%)」が最も多く、「自然災害に対する安全・安心(53.3%)」、「老朽化施設の安全性確保(40.8%)」が続いている。



## 【地域別】

「日常生活の利便性」は、阪神北(61.3%)が最も多く、次いで北播磨(60.7%)、西播磨(60.0%)が続く。

「自然災害に対する安全・安心」は阪神南(59.3%)が最も多く、次いで但馬(59.1%)、東播磨(55.8%)が続く。

								最大値		最小値		(%)
	<b>区</b> 分	日常生活の利便性	自然災害に対する安全・安心	老朽化施設の安全性確保	快適な環境の保全・創造	地域の交通安全	産業の維持・発展	術・新工法コスト縮減効果が高い新技	ための利便性市(町)外や県外に移動する	その他	わからない	無回答
É	<b>全</b> 県	55.9	53.3	40.8	31.6	31.6	20.0	12.8	11.1	1.0	2.7	1.7
	神戸	57.0	52.6	45.4	34.7	27.1	16.7	17.5	8.4	0.8	3.2	1.2
	阪神南	51.3	59.3	43.2	33.5	33.9	16.1	9.7	10.2	0.8	3.0	1.7
	阪神北	61.3	52.9	35.4	34.7	36.9	19.7	10.9	10.6	1.1	2.6	1.1
	東播磨	55.0	55.8	44.6	28.1	33.1	18.3	11.9	9.4	1.4	3.2	1.4
地 域	北播磨	60.7	46.1	37.5	26.1	27.5	30.0	11.8	19.3	1.8	1.1	2.9
別	中播磨	52.0	45.7	37.9	27.9	42.8	23.0	14.5	10.0	1.1	1.1	2.6
	西播磨	60.0	46.2	35.1	28.5	23.3	31.5	8.2	15.4	1.0	2.3	2.6
	但 馬	53.9	59.1	30.5	25.0	19.2	33.1	9.4	22.1	1.3	3.6	2.9
	丹 波	57.0	52.7	31.8	29.1	24.8	21.3	9.7	21.3	0.4	2.7	2.7
	淡路	55.3	55.3	27.6	28.0	23.7	27.6	7.0	22.2	0.4	4.3	3.1
地垣	<b>ば間の差</b>	10.0	13.6	17.8	9.7	23.6	17.0	10.5	13.8	1.4	3.2	2.0

# 【性別】

男女間の差は、「自然災害に対する安全・安心」で最も大きい(男性 47.7%、女性 57.4%、9.7 ポイント差)。

	区分	日常生活の利便性	自然災害に対する安全・安心	老朽化施設の安全性確保	快適な環境の保全・創造	地域の交通安全	産業の維持・発展	術・新工法コスト縮減効果が高い新技	ための利便性市(町)外や県外に移動する	その他	わからない	
4	全 県	55.9	53.3	40.8	31.6	31.6	20.0	12.8	11.1	1.0	2.7	1.7
	男性	55.1	47.7	40.5	32.7	31.8	24.1	16.2	13.1	1.0	1.5	2.1
性 別	女 性	56.5	57.4	41.2	31.0	31.5	17.4	10.8	9.8	0.9	3.5	1.5
	答えたくない	71.3	38.4	46.3	28.0	32.7	9.9	6.1	17.6	9.3	1.0	0.0
男3	女間の差	1.4	9.7	0.7	1.7	0.3	6.7	5.4	3.3	0.1	2.0	0.6

# 【年代別】

「日常生活の利便性」は 30 代 (61.4%) で最も多く、「自然災害に対する安全・安心」は 50 代 (59.6%) で最も多い。

								最大値		最小値		(%)
	区分	日常生活の利便性	自然災害に対する安全・安心	老朽化施設の安全性確保	快適な環境の保全・創造	地域の交通安全	産業の維持・発展	新工法コスト縮減効果が高い新技術・	めの利便性市(町)外や県外に移動するた	その他	わからない	集回络
₹	と 県	55.9	53.3	40.8	31.6	31.6	20.0	12.8	11.1	1.0	2.7	1.7
	10·20代	49.0	46.7	34.8	34.5	30.3	25.7	21.1	18.3	0.0	3.0	0.0
	30代	61.4	54.1	34.5	33.9	43.1	20.3	9.3	14.7	0.6	1.6	0.6
<u></u>	40代	54.3	49.6	43.4	32.8	37.7	26.4	14.1	9.0	0.9	1.9	0.5
年代別	50代	55.6	59.6	46.8	28.4	31.2	19.3	17.0	12.9	1.3	1.5	0.7
,,,	60代	58.6	56.6	44.5	33.0	28.2	22.1	12.4	11.8	0.8	0.7	0.4
	70代	55.4	54.6	39.4	32.4	25.9	16.1	7.3	9.3	1.6	3.6	3.2
	80歳以上	56.3	47.6	38.1	28.0	31.1	15.1	14.0	6.1	1.1	6.7	4.6
年代	代間の差	12.4	12.9	12.3	6.5	17.2	11.3	13.8	12.2	1.6	6.0	4.6

## 【性・年代別】

「日常生活の利便性」は、男女ともに 30 代 (男性 61.1%、女性 62.2%) が最も多い。続く「自然災害に対する安全・安心」は、男性は 70 代 (51.5%)、女性は 50 代 (65.3%) が最も多い。

								最大値		最小値		(%)
	区分	日常生活の利便性	自然災害に対する安全・安心	老朽化施設の安全性確保	快適な環境の保全・創造	地域の交通安全	産業の維持・発展	新工法コスト縮減効果が高い新技術・	めの利便性市(町)外や県外に移動するた	その他	わからない	無回答
	- 県	55.9	53.3	40.8	31.6	31.6	20.0	12.8	11.1	1.0	2.7	1.7
	10·20代	49.1	41.0	33.6	28.8	39.2	32.6	24.5	20.9	0.0	0.3	0.0
	30代	61.1	48.8	36.7	31.1	27.4	31.1	13.7	18.2	0.3	1.6	1.2
男 性	40代	58.9	41.0	39.2	35.9	32.1	28.4	11.3	16.3	1.2	2.8	0.8
年	50代	56.4	48.4	49.6	22.6	42.2	25.3	19.5	15.8	0.0	0.2	1.1
代 別	60代	54.1	50.4	40.2	40.5	26.2	23.7	17.1	15.1	0.7	0.1	0.0
	70代	52.4	51.5	39.6	31.8	29.8	19.1	12.3	6.6	2.2	2.4	3.9
	80歳以上	57.7	47.6	41.7	36.2	29.2	17.6	19.1	6.5	1.6	2.7	5.0
男性・	年代間の差	12.0	10.5	16.0	17.9	16.0	15.0	13.2	14.4	2.2	2.7	5.0
	10·20代	48.2	52.6	35.1	40.1	22.4	19.5	18.1	15.0	0.0	5.5	0.0
	30代	62.2	57.8	33.6	36.2	52.3	14.4	6.9	12.4	0.0	1.6	0.3
女 性	40代	51.2	54.7	45.7	31.9	40.3	25.8	15.7	4.7	0.8	1.4	0.3
年	50代	55.1	65.3	45.2	31.1	25.9	16.3	15.9	11.4	2.0	2.2	0.6
代 別	60代	61.8	61.0	47.4	27.8	29.8	21.0	8.9	9.5	1.0	1.0	0.7
	70代	57.1	56.4	38.7	32.9	23.4	13.9	3.5	11.6	1.1	4.5	2.5
	80歳以上	56.5	48.6	35.8	22.7	32.7	11.8	11.0	5.4	0.3	9.7	4.5
女性∙∶	年代間の差	14.0	16.7	13.8	17.4	29.9	14.0	14.6	10.3	2.0	8.7	4.5
答えた	くない(性別)	71.3	38.4	46.3	28.0	32.7	9.9	6.1	17.6	9.3	1.0	0.0

### 問17 整備が必要な社会基盤施設

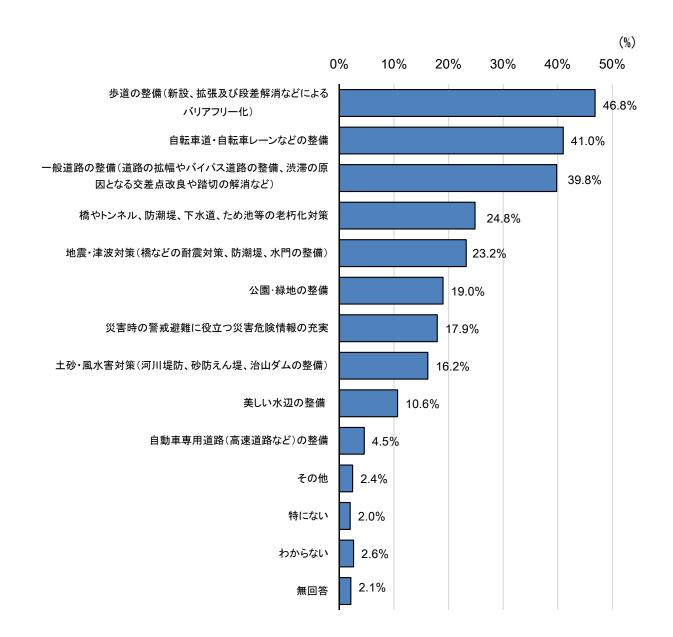
#### 問 17

あなたがお住まいの地域に、特に整備が必要と思うインフラ施設やその対策を、次の中から該当する ものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 一般道路の整備(道路の拡幅やバイパス道路の整備、渋滞の原因となる交差点改良や踏切の解消など)
- 2 自動車専用道路(高速道路など)の整備
- 3 歩道の整備(新設、拡張及び段差解消などによるバリアフリー化)
- 4 自転車道・自転車レーンなどの整備
- 5 地震・津波対策(橋などの耐震対策、防潮堤、水門の整備)
- 6 土砂・風水害対策(河川堤防、砂防えん堤、治山ダムの整備)
- 7 災害時の警戒避難に役立つ災害危険情報の充実
- 8 美しい水辺の整備
- 9 橋やトンネル、防潮堤、下水道、ため池等の老朽化対策
- 10 公園・緑地の整備
- 11 その他
- 12 特にない
- 13 わからない

### 【全県】

「歩道の整備(46.8%)」が最も多く、「自転車道・自転車レーンなどの整備(41.0%)」、「一般道路の整備(39.8%)」が続いている。



## 【地域別】

全県で最も多い「歩道の整備」は、北播磨(50.7%)が最も多い。中播磨、但馬は「一般道の整備」が最も高い(中播磨 49.1%、但馬 43.2%)。

											最大値		最小値		(%)
	区分	リー化) 段差解消などによるバリアフ歩道の整備(新設、拡張及び	の整備自転車レーンなど	ど) との整備、治滞の原因と はる交差点改良や踏切の解消な がる交差点改良や踏切の解消な がる交差点改良や踏切の解消な	道、ため池等の老朽化対策橋やトンネル、防潮堤、下水	備) 防潮堤、水門の整震対策、防潮堤、水門の整地震・津波対策(橋などの耐	公園・緑地の整備	害危険情報の充実災害時の警戒避難に役立つ災	整備) 防、砂防えん堤、治山ダムの土砂・風水害対策(河川堤	美しい水辺の整備	ど)の整備自動車専用道路(高速道路な	その他	特にない	わからない	無回答
全	: 県	46.8	41.0	39.8	24.8	23.2	19.0	17.9	16.2	10.6	4.5	2.4	2.0	2.6	2.1
	神戸	44.6	43.8	37.5	23.5	23.9	21.9	19.5	16.3	12.0	4.8	3.2	2.0	1.6	2.0
	阪神南	49.6	44.9	30.5	22.5	35.2	19.1	18.6	16.1	9.3	3.0	3.4	1.7	3.4	1.7
	阪神北	48.5	42.3	41.6	29.2	16.8	18.6	21.5	14.6	7.3	4.0	2.9	2.6	3.3	1.5
	東播磨	47.8	39.6	47.5	23.4	25.2	20.1	15.8	11.2	8.6	3.6	0.7	1.4	2.5	1.8
地 域	北播磨	50.7	35.0	45.4	28.2	12.5	15.0	16.4	15.0	10.4	5.7	0.7	2.9	1.1	2.9
別	中播磨	48.0	42.0	49.1	26.0	14.9	18.2	12.3	12.6	14.9	5.2	1.5	0.7	2.6	2.6
	西播磨	45.6	32.5	37.4	27.5	20.7	13.1	18.7	22.0	14.1	4.6	1.0	2.3	3.9	2.0
	但 馬	31.5	22.4	43.2	28.2	14.6	12.0	15.6	39.6	10.1	14.6	3.2	1.9	3.2	4.9
	丹 波	45.0	23.6	40.3	28.7	10.9	12.4	14.7	33.7	10.9	4.3	1.9	5.4	2.7	3.9
	淡路	45.5	37.4	37.0	18.3	28.4	15.6	16.3	15.6	11.3	4.3	0.8	3.9	3.1	2.7
地垣	間の差	19.2	22.5	18.6	10.9	24.3	9.9	9.2	28.4	7.6	11.6	2.7	4.7	2.8	3.4

## 【性別】

「歩道の整備」は、女性が男性より 7.2 ポイント多い (男性 42.9%、女性 50.1%)。男女間の差は、「一般道路の整備 (男性 48.5%、女性 34.1%)」 (14.4 ポイント差) が最も大きい。

															(%)
	区分	リー化) 段差解消などによるバリアフ歩道の整備(新設、拡張及び	の整備 自転車道・自転車レーンなど	ど)との整備(道路の解消ななる交差点改良や踏切の解消なイパス道路の整備、渋滞の原因と一般道路の整備(道路の拡幅やバー	ため池等の老朽化対策、トンネル、防潮堤、下	備) 震対策、防潮堤、水門の整 地震・津波対策(橋などの耐	公園・緑地の整備	害危険情報の充実災害時の警戒避難に役立つ災	整備)防、砂防えん堤、治山ダムの土砂・風水害対策(河川堤	美しい水辺の整備	ど)の整備自動車専用道路(高速道路な	その他	特にない	わからない	無回答
4	全 県	46.8	41.0	39.8	24.8	23.2	19.0	17.9	16.2	10.6	4.5	2.4	2.0	2.6	2.1
	男性	42.9	39.8	48.5	25.5	23.5	18.4	15.1	16.1	11.3	6.2	3.1	1.8	1.3	2.6
性 別	女 性	50.1	41.5	34.1	24.5	23.4	19.3	19.6	16.3	10.2	3.3	2.0	1.9	3.4	1.8
	答えたくない	36.0	30.1	36.1	19.7	22.6	21.7	27.8	21.1	13.4	12.7	0.0	5.2	2.6	1.6
男女	対間の差	7.2	1.7	14.4	1.0	0.1	0.9	4.5	0.2	1.1	2.9	1.1	0.1	2.1	0.8

# 【年代】

「歩道の整備」は60代(55.2%)で最も多く、続く「自転車道・自転車レーンなどの整備」は40代(44.4%)が最も多い。

											最大値		最小値		(%)
	区分	化) 差解消などによるバリアフリー 歩道の整備(新設、拡張及び段	整備 皇転車道・自転車レーンなどの	交差点改良や踏切の解消など)パス道路の整備、渋滞の原因となる一般道路の整備(道路の拡幅やバイ	道、ため池等の老朽化対策橋やトンネル、防潮堤、下水	対策、防潮堤、水門の整備)地震・津波対策(橋などの耐震	公園・緑地の整備	危険情報の充実 災害時の警戒避難に役立つ災害	砂防えん堤、治山ダムの整備)土砂・風水害対策(河川堤防、	美しい水辺の整備	ど)の整備自動車専用道路(高速道路な	その他	特にない	わからない	<b>米回</b> %
₹	全 県	46.8	41.0	39.8	24.8	23.2	19.0	17.9	16.2	10.6	4.5	2.4	2.0	2.6	2.1
	10・20代	37.7	38.7	40.1	31.8	36.7	18.3	18.8	19.4	12.3	9.8	1.0	1.8	1.4	0.0
	30代	47.6	43.1	41.1	17.4	31.7	24.8	13.0	11.2	16.2	7.8	1.3	1.4	1.8	0.6
	40代	43.5	44.4	42.4	29.0	25.5	23.9	13.4	18.1	12.4	5.4	3.1	0.3	1.9	0.5
年 代別	50代	46.2	42.5	42.1	31.7	24.3	15.4	15.8	18.0	10.9	3.7	5.1	1.7	0.6	0.7
733	60代	55.2	41.9	46.4	24.2	20.3	21.0	15.4	19.6	8.3	5.5	2.0	0.4	1.1	0.8
	70代	46.9	36.9	35.4	21.2	18.5	16.1	23.1	16.0	8.3	2.6	2.0	2.8	3.7	3.7
	80歳以上	47.9	40.1	30.4	20.3	17.9	17.1	23.1	9.5	10.4	1.2	1.0	4.8	7.2	5.9
年作	代間の差	17.5	7.5	16.0	14.4	18.8	9.4	10.1	10.1	7.9	8.6	4.1	4.5	6.6	5.9

## 【性・年代別】

「歩道の整備」は、男性は80歳以上(50.6%)、女性は60代(63.0%)が最も多く、続く「自転車道・自転車レーンなどの整備」は、男性は80歳以上(43.3%)、女性は40代(47.3%)が最も多い。

											最大値		最小値		(%)
	区分	化) 差解消などによるバリアフリー 歩道の整備(新設、拡張及び段	整備 自転車道・自転車レーンなどの	交差点改良や踏切の解消など)パス道路の整備、渋滞の原因となる一般道路の整備(道路の拡幅やバイ	道、ため池等の老朽化対策橋やトンネル、防潮堤、下水	対策、防潮堤、水門の整備)地震・津波対策(橋などの耐震	公園・緑地の整備	危険情報の充実 災害時の警戒避難に役立つ災害	砂防えん堤、治山ダムの整備)土砂・風水害対策(河川堤防、	美しい水辺の整備	ど)の整備自動車専用道路(高速道路な	その他	特にない	わからない	無回答
至	- 県	46.8	41.0	39.8	24.8	23.2	19.0	17.9	16.2	10.6	4.5	2.4	2.0	2.6	2.1
	10·20代	33.2	38.4	51.6	36.5	36.1	16.1	18.2	15.2	11.2	14.2	2.2	0.0	2.6	0.0
	30代	44.1	38.6	55.5	23.7	28.8	18.1	10.1	8.9	12.2	11.4	3.4	0.8	0.0	0.7
男 性	40代	39.4	38.7	46.8	29.1	25.9	23.4	14.2	12.3	10.5	10.3	3.8	0.2	1.2	0.8
年	50代	43.7	39.8	50.9	26.1	21.0	17.2	17.6	17.0	14.8	4.7	7.1	0.6	0.1	0.8
代 別	60代	44.2	41.6	55.4	25.2	20.9	17.7	9.0	26.5	11.8	3.9	3.9	0.6	0.5	0.0
	70代	42.8	38.4	40.9	20.4	21.2	17.7	17.5	15.9	8.6	3.4	1.3	4.9	1.8	4.8
	80歳以上	50.6	43.3	45.1	24.6	18.9	19.5	18.8	10.0	11.6	3.0	0.8	2.5	2.6	7.4
男性・	年代間の差	17.4	4.9	14.6	16.1	17.2	7.3	9.8	17.6	6.2	11.2	6.3	4.9	2.6	7.4
	10·20代	41.2	39.3	29.9	27.7	37.7	19.4	19.6	23.4	12.3	5.8	0.0	3.4	0.4	0.0
	30代	50.1	46.4	33.4	14.1	33.4	28.8	14.7	12.2	18.8	5.9	0.2	1.0	2.9	0.3
女 性	40代	46.6	47.3	40.1	29.1	26.0	24.2	12.5	21.4	13.7	2.7	2.9	0.5	2.2	0.4
年	50代	47.6	44.3	37.1	34.1	26.2	14.6	15.0	17.9	8.9	3.2	4.2	2.3	0.8	0.7
代 別	60代	63.0	42.1	40.2	23.5	19.8	23.3	19.9	14.6	5.9	6.6	0.6	0.3	1.4	1.3
	70代	49.5	35.8	31.3	22.0	15.8	14.9	27.7	16.2	8.1	1.0	2.6	1.2	5.3	3.0
	80歳以上	46.1	37.1	21.2	17.4	17.8	14.9	25.9	9.4	9.3	0.0	1.2	6.6	10.1	5.1
女性・4	年代間の差	21.8	11.5	19.0	20.0	21.9	14.2	15.2	14.0	12.9	6.6	4.2	6.3	9.7	5.1
答えた。	(ない(性別)	36.0	30.1	36.1	19.7	22.6	21.7	27.8	21.1	13.4	12.7	0.0	5.2	2.6	1.6